

令和 7 年度
茨城県中学校新人体育大会



茨城県中学校体育連盟

総 則

1 目 的

茨城県中学校新人体育大会は、中学1・2年生がスポーツに親しむことを通して、健康増進と体力の向上を図るとともに選手同士がお互いに理解し合い、友好親善を深め、明るく豊かな中学生活の実現を図るなど県内スポーツの振興に寄与する。

2 主 催

茨城県中学校体育連盟 茨城県教育委員会

3 主 管

茨城県中学校体育連盟専門部 各競技団体

4 後 援

公益財団法人茨城県スポーツ協会 各市町村教育委員会

5 実施競技(17競技)

No.	競 技 名	種別		競 技 名	種別		競 技 名	種別
1	陸上	男女	7	ハンドボール	男女	14	相撲	男
2	水泳	男女	8	サッカー	男	15	弓道	男女
3	体操(体操)	男女	9	ソフトボール	女	16	バドミントン	男女
	体操(新体操)	女	10	軟式野球	男	17	レスリング	男女
4	バスケットボール	男女	11	卓球	男女	18	テニス (団体のみ)	男女
5	バレーボール	男女	12	柔道	男女			
6	ソフトテニス	男女	13	剣道	男女			

6 競技方法

- (1) 各競技専門部が定めた競技方法とする。
- (2) 外部コーチについても各競技専門部の決定に従う。
- (3) 開会式及び閉会式は、各競技専門部で行い全体では行わない。

7 申し込み方法

- (1) 各競技種目責任者あて所定の形式で提出のこと。
- (2) 申し込み期日厳守のこと。

8 表 彰

- (1) 競技種目ごとに表彰する。
- (2) 各競技種目3位、個人は専門部において決める。

9 参加資格

【参加資格について】

- (1) 茨城県中学校体育連盟に加盟する中学校に在籍し、当該競技要項により参加資格を得た者とする。
- (2) 選手の大会参加については、1競技を通じて同一チームからの参加とする。
- (3) 地区予選参加後に転校した場合、転出先での同一競技の出場は認めない。ただし、本大会の出場権を得た個人種目についてはその限りではない。

【参加資格の特例】

参加資格の特例については、別紙の茨城県中学校体育連盟の定める「令和7年度茨城県中学校体育大会（総体・新人）における参加資格の特例について」に従う。

- ◎ 学校教育法134条の各種学校在籍生徒
- ◎ 地域クラブ活動に所属する中学生

10 その他

- (1) 学校部活動からの参加者は、茨城県中学校体育連盟主催の大会であるので、大会期間中における参加者の傷害等は、「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の適用となる。
- (2) 参加生徒の引率は、原則として校長・教員・部活動指導員とする。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。
*「部活動指導員」とは、学校教育法施行規則第 78 条の2に示されている者をいう。
- (3) 各地区中体連が認めた合同チーム、拠点校部活動として参加する場合は、各様式「合同チーム承認書(様式2)」、「拠点校部活動承認書(様式26)」のコピーを専門委員長に必ず提出すること。
- (4) 本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者、トレーナー、等は部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。また、地域クラブ活動の指導者においては、日本スポーツ協会（関係競技団体）公認指導者の処分等に該当していない者であることとしている。校長（代表者）はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部指導者は校長から暴力等に関する指導措置を受けていないこととする。

令和7年度茨城県中学校体育大会（総体・新人）参加資格の特例

◎学校教育法 134 条の各種学校在籍生徒

- （１）学校教育法第 134 条の各種学校（１条校以外）に在籍し、茨城県中学校体育大会（総体・新人）への参加資格を得た者とする。

◎地域クラブ活動に所属する中学生

《趣旨》茨城県中学校体育大会（総体・新人）への参加を認める地域クラブ活動については、社会総がかりで「地域の子供たちを地域で育てる」という共通理解のもと、生徒の望ましい成長を保障できるよう、学校部活動の教育的意義を継承したチームの大会参加を特例で認めるものであって、勝利至上主義的な活動をするチームを認めるものではない。

- （１）茨城県中学校体育連盟に認定された地域クラブ活動に所属し、茨城県中学校体育大会（総体・新人）への参加資格を得た者とする。
- （２）地域クラブ活動から大会に参加をする場合は、４月１日から４月３０日までに、登録の手続きを行うこと。（冬季競技の駅伝、スキー、スケートは９月１日～９月３０日までとする。）なお、登録期間は翌年３月３１日までとする。また、以下の内容を追記する。
- ①地域クラブ活動が登録の手続きを行う際には、「規約および運営方針」、「活動計画」を合わせて提出すること。なお、「規約および運営方針」について、年度内の変更は認めない。
- ②「地域移行モデル地区や自治体主導で地域移行を進めるために発足した地域クラブ活動」「地域移行の受け皿となっている地域クラブ活動」※１については、承認証（様式７）を提出すること。
- ③「地域移行モデル地区や自治体主導で地域移行を進めるために発足した地域クラブ活動」「地域移行の受け皿となっている地域クラブ活動」については、７月１日から７月３１日までの期間に茨城県中学校体育大会（新人）への追加登録選手および追加登録指導者を認める。なお、認める追加登録選手については、４月に地域クラブ登録をしていない学校所属の生徒とする。
- （３）選手１人につき 320 円の登録料を納めること。なお、地区大会、市郡大会から大会参加する場合は、各地区への負担金等を納めること。
- （４）参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。
- ① 茨城県中学校体育大会（総体・新人）の参加を認める条件
- ア 茨城県中学校体育連盟の目的（茨城県中学校体育スポーツの健全な普及発展に資すると共に、相互の研鑽と連携を図る）及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- イ 生徒の学齢・修業年限が我が国の中学校と一致していること。（中学校に在籍している生徒であること）。
- ウ 地域クラブ活動にあっては、本大会に出場するためだけに設立されたものではなく、「地域」における継続的な活動を確保しようとする目的のもと、原則として複数学年の選手が所属し、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに適切に行われていること。
- エ 『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』（令和４年 12 月 27 日スポーツ庁・文化庁発出）の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」並びに『茨城県地域クラブ活動ガイドライン』（令和５年 2 月茨城県教育委員会発出）を遵守していること。
- オ 地域クラブ活動にあっては、当該競技を管轄する中央競技団体もしくは茨城県競技団体に登録されていること。
- カ 年間を通して予選会を含む全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
- キ 地域クラブ活動で茨城県中学校体育大会（総体・新人）につながる大会に参加する場合、在籍中学校での同一競技への大会参加は認めない。その逆も同様である。また、地区予選参加後に、地域クラブ活動を移籍、退部、新規加入した場合、その先での同一競技の出場は認めない。ただし、本大会の出場権を得た個人種目についてはその限りではない。
- ク 地域クラブ活動による合同チームは認めない。
- ケ 地域クラブ活動は、その組織内に茨城県中学校体育連盟および各競技部と随時連絡が取れる部門を設置し、事務担当者を置くこと。
- ② 茨城県中学校体育大会（総体・新人）に参加した場合に守るべき条件
- ア 茨城県中学校体育大会（総体・新人）大会要項及び競技規則を遵守するとともに、年間を通じた大会の円滑な運営に協力すること。

- イ 大会参加にあつては、地域クラブ活動は代表者・指導者が引率するとともに、万一事故の発生に備え、傷害保険に加入するなど万全の事故対策を立てておくこと。
 - ウ 大会参加に要する経費は、当該地域クラブ活動が必要に応じて、応分の負担をすること。
 - エ 団体競技における地域クラブ活動での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない）。
 - オ 地域クラブ活動が登録する際には、登録用紙に登録市町村を記入する。生徒が在籍しない市町村を登録地にすることはできない。なお、登録市町村は原則変更することはできない。
- ③ 茨城県中学校体育大会（総体・新人）に参加を認めない場合
茨城県中学校体育連盟申請や大会参加に際して、参加条件に虚偽等が判明した場合は参加を認めない。また、次年度以降の登録を認めない場合もある。

※1 「地域移行の受け皿となっている地域クラブ」とは、学校部活動の地域移行に伴い、市町村の承認のもと、日常的に活動が持続されており、これまでの学校部活動に代わって地域の生徒が参加する形態で活動している団体を意味する。つまり、「地域移行の受け皿となっている地域クラブ」が承認されると、そこに所属する選手の学校は、同競技において部活動からの大会参加はできなくなる。あくまで地域移行の受け皿が主目的の団体を対象としているため、一部の選手のみ選抜された形でのスポーツ団体を意味するものではない。

- 1 茨城県中学校体育大会（総体・新人）における『参加資格について』は、令和7年4月1日から施行する。
- 2 この特例の他、競技部ごとに大会参加に関する細則を加えることができる。
- 3 この特例は、今後も検討を続けていく。

令和7年度 茨城県中学校新人体育大会 日程及び会場

R7.9.8

○ 大会期日

令和7年10月28日（火）～11月1日（土）を中心会期として

○ 種目別大会予定

競技種目		会 場	期 日	備 考
1	陸 上	水戸信用金庫スタジアム	10月2日・3日	
2	水 泳	山新スイミングアリーナ サブプール	10月4日・5日	
3	体操	器械	笠松運動公園 まるたか観光アリーナ	10月24日・25日
		新体操	茨城電設スポーツパーク石岡 体育館 (石岡運動公園体育館)	10月31日 高体連合同
4	バスケット	カシマススポーツセンター	10月29日～31日	
5	バレーボール	常陸大宮西部総合公園体育館	10月30日・31日	
6	ソフトテニス	水戸市総合運動公園テニスコート	10月28・29日	予備日 30・31日
7	ハンドボール	常総市水海道総合体育館	10月31日・11月1日	
		守谷市常総運動公園総合体育館	10月31日	
		行方市麻生運動場体育館	10月31日	
8	サッカー	前川運動公園サッカー場	10月28日	
		IFAフットボールセンター	10月28日・29日	予備日30日
9	ソフトボール	なかLucky FM公園多目的広場	10月28日・29日	予備日30日
10	軟式野球	大宮市民球場	10月28日～30日	予備日31日
		県営堀原運動公園野球場	10月28日・29日	予備会場29～30
		笠間市民球場	10月28日	那珂湊運動公園
11	卓球	霞ヶ浦文化体育会館	10月28日・29日	
12	柔道	アルテンジャパン武道館（県武道館）	10月30日・31日	
13	剣道	茨城電設スポーツパーク石岡 体育館 (石岡運動公園体育館)	10月28日・29日	
14	相撲	笠間市立笠間小学校 相撲場	11月2日	
15	弓道	アルテンジャパン武道館 弓道場 (県武道館)	10月28日	
16	バドミントン	ザ・ヒロサワ・シティ体育館	10月29日・30日	
17	レスリング	アダストリアみとアリーナ	10月25日	
18	テニス	笠松運動公園 テニスコート	10月20日	予備日22日

令和7年度 第65回茨城県中学校新人体育大会陸上競技の部要項

訂正4月6日

1. 主催 茨城県中学校体育連盟、茨城県教育委員会
2. 主管 茨城県中学校体育連盟陸上競技専門部、(一財)茨城陸上競技協会
3. 後援 (公財)茨城県スポーツ協会、各市町村教育委員会
4. 期 日 令和7年10月2日(木)・10月3日(金) 9:00 開 始 式
1日目 9:30 競技開始
2日目 9:00 競技開始
5. 場 所 水戸信用金庫スタジアム ひたちなか市佐和2197-28 TEL 029-202-0808
6. 種 目
 - ◎男 子 (16種目)
 - 1 年 100m、100mH 2 年 100m、110mH
 - 共 通 200m、400m、800m、1500m、3000m、4×100mR
 - 走高跳、棒高跳、走幅跳、砲丸投(5.000kg)、円盤投(1.500kg)
 - 四種競技【①110mH ②砲丸投(4.000kg) ③走高跳 ④400m】
 - ◎女 子 (13種目)
 - 1 年 100m 2 年 100m
 - 共 通 200m、800m、1500m、100mH、4×100mR、
 - 走高跳、棒高跳、走幅跳、砲丸投(2.721kg)、円盤投(1.000kg)
 - 四種競技【①100mH ②走高跳 ③砲丸投(2.721kg) ④200m】
7. 参加資格 (1) 中学校所属
 - ア 茨城県中学校体育連盟加盟校に在学する中学1・2年生(7・8年生)。
 (2) 地域クラブ活動所属
 - ア 茨城県中学校体育連盟に認定された地域クラブ活動に所属する中学1・2年生(7・8年生)。
 - イ 茨城陸上競技協会に団体登録された地域クラブ活動に所属する中学1・2年生(7・8年生)。
 - ウ 「参加特例」並びに「参加特例細則」については、別に定める。
 (3) 参加資格の特例
 - ・学校教育法134条の各種学校(1条項以外)に在籍し、茨城県中学校体育連盟主催・主管大会参加資格を得た者。
 - ・令和7年度茨城県中学校体育大会(総体・新人)における地域クラブ活動の参加資格の特例に準じる。
8. 参加制限 (1) 令和7年度茨城県中学校陸上競技標準記録に到達した者。 ※追い風参考記録も可とする。
(2) 1人1種目(リレーを除く)
(3) リレーは1団体男女各1チーム以内とする。
(4) 個人種目とリレーにおいて、異なる所属で出場することはできない。
(5) リレーについては、登録選手全員が同一校に在籍していること。ただし、「地域移行モデル地区や自治体主導で地域移行を進めるために発足した地域クラブ活動」又は、「地域移行の受け皿となっている地域クラブ活動」の所属で出場する場合は、その限りではない。
9. 引率者 (1) 本大会に学校所属で出場するチーム・選手の引率者及び監督は、校長、教員、部活動指導員とする。
(2) 本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。また、地域クラブ活動の指導者においては、日本スポーツ協会(関係競技団体)公認指導者の処分等に該当していない者であることとしている。校長(代表者)はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部指導者は校長から暴力等に関する指導処置を受けていないこととする。
10. アスリートビブス 各学校・クラブ指定ナンバーとする。
11. 競技規則 (1) 2025年度日本陸上競技連盟競技規則、本大会要項及び競技注意事項を適用する。
(2) 男子3000mについては、申込資格記録によって番組編成を行う。
(3) アスリートビブスは出場者が用意し、胸背部につける。但し、跳躍競技の競技者は背部または胸部につけるだけでもよい。
(4) 競技用靴については、競技規則R5.2及び(国内)競技用靴に関する主要規則を適用する。
(5) スパイクのピンは9mm以内を使用すること。(走高跳は12mm以内)
(6) ハードルは次の規格で行う。

◎1年(7年)男子 100mH	高さ 83.8cm	個数10台	
インターバル	13m→8.5m→……→8.5m→10.5m		
◎2年(8年)男子 110mH	高さ 91.4cm	個数10台	
インターバル	13.72m→9.14m→……→9.14m→14.02m		
◎共通女子 100mH	高さ 76.2cm	個数10台	
インターバル	13m→8m→……→8m→15m		



一般女子100mH

12. 競技方法 団体対抗形式とする。
1位(8点)、2位(7点)・・・8位(1点)とする。
合計得点により男女別順位を決定する。同点の場合は上位入賞者の多い団体を上位とする。
13. 申込方法 (1) 申込期日 令和7年9月9日(火)～9月16日(火) 23:59必着
※申込期日に遅れたもの、書類不備、電話申込は一切受け付けない。
- (2) 申込手続
①申込WebサイトURL『NANS21V Web登録サービス(<https://nishi-nans21v.com/>)』
・上記Webサイトから申込を行うこと。
・競技会名は、「令和7年度 第65回茨城県中学校新人体育大会陸上競技の部」を選択して申込を行うこと。
※一覧表の提出はしない。
※本競技会の参加申し込みにあたっては、各団体の代表者が選手の健康面を考慮した上、参加を承認し、参加選手とその保護者に対し、個人情報使用に関する承諾を得ること。
- ②問い合わせ先
・中央地区 埜口 篤 (水戸市立笠原中学校)
・県東地区 米山 結輝 (鉾田市立鉾田南中学校)
・県西地区 稗田 崇之 (坂東市立岩井中学校)
・県南地区 池田 亮 (土浦市立土浦第五中学校)
・県北地区 海老沢 雅人 (日立市立滑川中学校)
14. 競技日程 第1日【10月2日(木)】 9:30～ 競技開始
◎男子 ○1年 100m予、100mH予 ○2年 100m予、110mH予
○共通 200m予、400m予、800m予、1500m予、4×100mR予、
棒高跳 決、走幅跳 決、円盤投 決、四種競技 (①110mH、②砲丸投)
◎女子 ○1年 100m予 ○2年 100m予
○共通 200m予、800m予、1500m予、100mH予、4×100mR予、
走高跳 決、砲丸投 決、四種競技 (①100mH、②走高跳)、棒高跳
- 第2日【10月3日(金)】 9:00～ 競技開始
◎男子 ○1年 100m 決・TR、100mH決・TR ○2年 100m決・TR
110mH決・TR
○共通 200m 決・TR、400m 決・TR、800m決・TR、1500m決
3000m 決、4×100mR 決・TR
走高跳 決、砲丸投 決、四種競技 (③走高跳、④400m)
◎女子 ○1年 100m 決・TR ○2年 100m決・TR
○共通 200m 決・TR、800m決・TR、1500m決
100mH決(A・B)、4×100mR決(A・B)
走幅跳 決、円盤投 決、四種競技 (③砲丸投、④200m)
15. 表彰 個人 3位までの入賞者には賞状を授与する。(リレーを含む。)
団体 1位は優勝旗とカップを、2位、3位にはカップを、8位までの入賞団体には賞状を授与する。
16. 開始式 (1) 日時 令和7年10月2日(木) 9:00
(2) 会場 水戸信用金庫スタジアム
17. 表彰式 (1) 日時 令和7年10月3日(金) 競技終了後
(2) 会場 水戸信用金庫スタジアム
18. その他 (1) 参加各団体は1名以上の審判員協力をお願いします。なお、大会の役員(審判)は、専門部が認めた教員・部活動指導員・地域クラブ活動のコーチ及び茨城陸上競技協会に在籍する審判員から選出する。
(2) プログラムは1部500円で販売する。各団体は必ず1部購入すること。
(3) ウォーミングアップ、招集、各学校のテント配置等については、係員の指示に従うこと。
(4) 競技時間表(タイムテーブル)及び競技注意事項・事務連絡については、県中体連陸上競技専門部HP【<https://jaaf-ibaraki.com>】に掲載する。
(5) その他詳細については「事務連絡」及び「競技注意事項」を確認すること。
(6) 茨城県中学校体育連盟主催の大会であるので、大会期間中における参加者の傷害等は「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の適用となる。ただし、地域クラブ活動での参加者については、各団体での対応となる。
(7) 本大会のプログラム及び報道発表における氏名、学校(クラブ)名、学年、写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ること(記載の内容が得られない場合は、その旨を明らかにすること)。
(8) 競技中に発生した傷害・疾病等について、応急処置等は主催者側で行うが、以降の責任は負わない。

令和7年度 茨城県中学校新人体育大会 新体操の部 実施要項

- 1 主 催 茨城県中学校体育連盟 茨城県教育委員会
- 2 主 管 茨城県中学校体育連盟新体操専門部
- 3 後 援 公益財団法人茨城県スポーツ協会 各市町村教育委員会
- 4 期 日 令和7年10月31日（金） 開場時間 8時30分
- 5 会 場 茨城電設スポーツアリーナ石岡 〒315-0035 茨城県石岡市南台 3-34-1 TEL 0299-26-7210

6 参加資格

(1) 中学校所属 ア 茨城県中学校体育連盟加盟校に在学する中学1・2年生（7・8年生）。

◎拠点校部活動チームの参加

◎地域クラブ活動の参加

(2) 参加資格の特例

- ・学校教育法第134条の各種学校（1条校以外）に在籍し、郡市大会の予選大会に参加し、茨城県中学校体育連盟主催・主管大会参加資格を得た者。
- ・「令和7年度茨城県中学校体育大会（総体・新人）における地域クラブ活動の参加資格の特例について」に準じる。

7 種 目 個人（フープ・ボール）

団体（リボン5）

8 参加制限 個人2種目演技

団体は各校1チーム参加することができる（オープン参加）

9 採点規則及び競技規則

（公財）日本体操協会制定新体操女子採点規則 2025-2028 年版ジュニアルールを採用。一部中体連ルールを適用。

10 引率者・監督等

- ・大会に参加するにあたり、1校（1チーム）につき1名の競技役員選出が必要である。なお、競技役員は監督と兼ねることができる。
- ・外部指導者のベンチ入りは「令和7年度外部指導者ベンチ入り申請（変更）書」（様式4-1）を提出し、外部指導者承認証をもつ人物に限る。

11 参加申込

申 込 先：ibarakirg.24@gmail.com

申込期限：令和7年9月26日（金）17：00

事 務 局：土浦市立土浦第二中学校 櫻山 奈々

※参加申込の様式、大会に関する情報は茨城県中学校体育連盟 HP 内競技部（新体操）に掲載

12 その他

- ・学校部活動からの参加者は、茨城県中学校体育連盟主催の大会であるので、大会期間中における参加者の傷害等は、「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の適用となる。
- ・本大会のプログラム及び報道発表における氏名、学校名、学年、写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ること（記載の内容が得られない場合は、その旨を明らかにすること）。
- ・本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。また、地域クラブ活動の指導者においては、日本スポーツ協会（関係競技団体）公認指導者の処分等に該当していない者であることとしている。校長（代表者）はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部指導者は校長から暴力等に関する指導処置を受けていないこととする。
- ・競技役員及び審判は、専門部が認めた教員・部活動指導員・外部指導者・体操協会登録審判の中から選出する。

令和7年度 茨城県中学校新人体育大会 体操の部 実施要項

- 1 主 催 茨城県中学校体育連盟 茨城県教育委員会
- 2 主 管 茨城県中学校体育連盟体操専門部
- 3 後 援 公益財団法人茨城県スポーツ協会 各市町村教育委員会
- 4 期 日 令和7年10月24日(金) 会場設営・男女競技 9時00分 集合
10月25日(土) 男女競技 8時30分 集合
- 5 会 場 笠松運動公園 まるたか観光アリーナ
- 6 参加資格
○参加資格の特例
・学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、郡市大会の予選大会に参加し、茨城県中学校体育連盟主催・主管大会参加資格を得た者。
・「令和7年度茨城県中学校体育大会(総体・新人)における地域クラブ活動の参加資格の特例について」に準じる。
- 7 種 目 体操競技
(男子) ゆか・あん馬・跳馬・鉄棒 の自由演技
(女子) 跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆか の自由演技

8 出場制限

部 門		中 央	県 北	県 南	県 西	県 東	合 計
男		10	3	2	2	2	19
女		5	4	5	1	2	17
新 体 操	個人	5	9	12	2	2	30
	団体	オープン参加(1校1チーム5名)					

- 1チーム男女とも4名(ベスト3)補欠2名

9 競技上の規定及び方法

- (1)団体戦 男女とも4種目のそれぞれ上位3名の得点合計をチーム得点とし順位を決定する。
- (2)個人戦 男女とも4種目の合計得点により順位を決定する。
- (3)競技規則 男子:日本体操協会制定2025年版男子採点規則・2025年度版U-15男子適用規則 女子:日本体操協会制定女子採点規則2025年版変更規則I・女子体操競技審判最新版。を採用する。

10 その他

- ・学校部活動からの参加者は、茨城県中学校体育連盟主催の大会であるので、大会期間中における参加者の傷害等は、「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の適用となる。
- ・本大会のプログラム及び報道発表における氏名、学校名、学年、写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ること(記載の内容が得られない場合は、その旨を明らかにすること)。
- ・本大会に出場するチーム・選手の引率者・監督(教員、部活動指導員)、外部指導者は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に関する指導処置を受けていないこととする。
- ・各地区中体連が認めた合同チーム、拠点校部活動として参加する場合は、各様式「合同チーム承認書(様式2)」、「拠点校部活動承認書(様式2.6)」のコピーを専門委員長に必ず提出すること。

11 申込み先 〒319-1543 北茨城市磯原町豊田979-1

☎0293-42-0116

北茨城市立磯原中学校 佐藤 宏太 宛

締 切 令和7年10月14日(火)

令和7年度茨城県中学校新人体育大会 体操の部 申込書 (男子・女子)

学 校 名 (所属)				TEL		
所属長名		印		地区名	地区	
監 督 名				順位	団体順位	
引率者名					団体得点	
No	ゼッケン	氏 名	学 年	個人は○	個人総合得点	
1					個人得点	
2					個人得点	
3					個人得点	
4					個人得点	
5 補					個人得点	
6 補					個人得点	

※ゼッケン・学年・得点は半角数字で数字のみ入力

※個人情報保護に関わるプログラム・成績表への名前の掲載について保護者の許可を得る。

※部活動指導員欄には、該当する場合に○をつける。

※記入欄が不足する場合には下に行を足して入力する。

※ゼッケン（白地の布に男子黒字・女子赤字、ハガキサイズが目安）は各校で用意する。

※連絡用Emailアドレスについて、すでに登録してあるアドレス以外に必要な場合には下に申請する。

※申し込みはこのファイルを satou.kouta@yellow.ibk.ed.jp に送るのと並行して

プリントアウトしたものに印を押して磯原中学校の佐藤宏太へ郵送する。

追加Email: _____

担当者名 _____

茨城県中学校新人体育大会 水泳競技

- 1 主 催 茨城県中学校体育連盟 茨城県教育委員会
- 2 主 管 茨城県中学校体育連盟水泳専門部 一般社団法人茨城県水泳連盟
- 3 後 援 公益財団法人茨城県スポーツ協会 各市町村教育委員会
- 4 期 日 令和7年10月4日（土）・5日（日）
 - (1) 10月4日（土）

開場時刻 8：30～
 会場練習 8：40～
 開 始 式 10：00～10：15
 競 技 10：20～16：30（予定）
 閉場時刻 17：00
 - (2) 10月5日（日）

開場時刻 8：30～
 会場練習 8：40～
 競 技 10：00～15：40（予定）
 終 了 式 16：10～16：20
 閉場時刻 17：00
- 5 会 場 笠松運動公園山新スイミングアリーナ（サブプール25m×8レーン）
〒312-0001 ひたちなか市佐和 2197-28 TEL 029-202-0808
- 6 競技役員 出場各団体から1名以上。
- 7 参加資格 (1) 茨城県中学校体育連盟に加入する中学校または茨城県中学校体育連盟が参加を認めた学校に在籍し、学校長が出場を認めた者。
 (2) 参加資格の特例：学校教育法134条校の各種学校（1条校以外）に在籍し、茨城県中学校体育連盟主催・主管大会参加資格を得た者。
 (3) 今年度日本水泳連盟に登録（第1区分としてのWeb登録）されている者
 (4) **地域クラブ活動**の本大会への参加については、茨城県中学校体育連盟の定める「令和7年度茨城県中学校体育大会（総体・新人）参加資格の特例について」にしたがう。
- 8 参加制限 (1) 1人2種目以内（リレー種目を除く）とする。
 ※ 1団体1種目あたりの出場人数制限を設けない。
 ※ リレー種目は1団体1チームとする。
 (2) 原則として、地区大会において県新人標準記録を突破した選手に限る。
 <県新人標準記録> ※100分の1秒は切り捨てる。

種目	距離	男子標準	女子標準
自 由 形	50m	38.0	40.0
	100m	1：30.0	1：35.0
	200m	2：45.0	3：05.0
	400m	6：00.0	6：30.0
平 泳 ぎ	100m	1：45.0	1：50.0
	200m	3：35.0	3：40.0
バタフライ	100m	1：45.0	1：50.0
	200m	3：35.0	4：00.0
背 泳 ぎ	100m	1：40.0	1：45.0
	200m	3：30.0	3：35.0
個人メドレー	200m	3：15.0	3：30.0
フリーリレー	4×50m	2：40.0	2：50.0
メドレーリレー	4×50m	3：00.0	3：10.0
- 9 競技規則 (1) 2025年度(公益財団法人)日本水泳連盟競泳競技規則により実施する。
 ※ 背泳ぎ・メドレーリレーの第一泳者以外のスタートは、スタート台からの飛び込みによって行う。（水中スタートは認めない。）
 (2) 予選の中から記録の良い順に8番目までが決勝に進出できる。
 (3) エントリーが8名以内の場合などは、タイムレース決勝とする。
- 10 競技方法 (1) 男女別団体対抗とする。
 (2) 種目ごとに、1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点とする。リレーはこの2倍とする。

- (3) 総合得点と同じ場合は、次の順に従って決定する。
 ア メドレーリレーの得点が多い団体。
 イ フリーリレーの得点が多い団体。
 ウ 入賞者が多い団体。
 エ 1位の数が多い団体。(以下2～8位まで、これにならう。)
- (4) 男女別総合の部、個人の部(リレー種目含む)3位まで賞状を授与する。
 出場した選手に記録証を授与する。

- 11 申込方法 (1) WEB-SWMSYS で申し込み登録をする。
 (2) 令和7年9月25日(木)必着で、各地区担当者に提出する。

※WEB-SWMSYS 登録は9月25日(木)まで

北：吉越 美貴(日 高)	中：根内 淳子(佐 野)	東：方波見晃洋(波崎三)
南：橋本 光基(土浦三)	西：山野邊南穂(猿 島)	

提出する書類は以下の2種類。

WEB-SWMSYS で申し込み登録をした後、①②を印刷して提出する。

- ① 「個人種目申込一覧表」
 ※昨年度までの競技会申し込みエントリーTIME) 一覧表
 ※押印の欄がないため、余白に職印を押すこと。
- ② 「リレー種目申込一覧表」
 ※昨年度までの競技会申し込み(リレー) 一覧表
 ただし、リレー種目にエントリーしない団体は②は必要ない。
- (3) 登録する記録は、各地区大会での記録とする。

12 競技順序

第1日			第2日		
1	女男4×50mフリーレー	予選	1	女男4×50mメドレーレー	予選
2	女男200m個人メドレー	予選	2	女男100m平泳ぎ	予選
3	女男50m自由形	予選	3	女男100m自由形	予選
4	女男200m平泳ぎ	予選	4	女男100m背泳ぎ	予選
5	女男200m自由形	予選	5	女男100mバタフライ	予選
6	女男200m背泳ぎ	予選	6	女男400m自由形	タイム決勝
7	女男200mバタフライ	予選	7	女男100m平泳ぎ	決勝
8	女男200m個人メドレー	決勝	8	女男100m自由形	決勝
9	女男50m自由形	決勝	9	女男100m背泳ぎ	決勝
10	女男200m平泳ぎ	決勝	10	女男100mバタフライ	決勝
11	女男200m自由形	決勝	11	女男4×50mメドレーレー	決勝
12	女男200m背泳ぎ	決勝			
13	女男200mバタフライ	決勝			
14	女男4×50mフリーレー	決勝			

- 13 その他 (1) 所属団体の引率者は必ずつくこと。ただし、保護者の引率は認められない。
 本大会に出場するチーム・選手の引率者、部活動指導員、外部指導者、トレーナー等は部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。また、地域クラブ活動の指導者においては、日本スポーツ協会(関係競技団体)公認指導者の処分等に該当していないものであること。校長はこのことを確認して大会申込書を作成する。
- (2) 中学生らしい態度・服装で大会に臨み、会場使用の規則を守ること。
- (3) 開始式・終了式には選手、引率者とも必ず参加すること。
- (4) **2日間とも朝と帰りの2回、引率者打合せを行う。**
- (5) 学校部活動からの参加者は、茨城県中学校体育連盟主催の大会であるので、大会期間中における参加者の傷害等は、「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の適用となる。
- (6) 本大会のプログラム及び報道発表における氏名、団体名、学年、写真等の個人情報掲載については、本人及び保護者の同意を得ること(記載の内容が得られない場合は、その旨を明らかにすること)。
- (7) 感染症拡大防止のため、日程や出場制限が変わる場合がある。

※ 第2次要項(注意事項・タイムスケジュール等)は9月30日(火)頃、専門部のホームページに掲載予定です。

※ 短水路(25m)での開催予定です。変更の場合は、ホームページにて連絡します。

令和7年度 茨城県中学校新人体育大会バレーボールの部実施要項

- 1 主 催 茨城県中学校体育連盟 茨城県教育委員会
- 2 主 管 茨城県中学校体育連盟バレーボール専門部（各競技団体）
- 3 後 援 公益財団法人茨城県スポーツ協会 各市町村教育委員会
- 4 期 日 令和7年10月30日（木）31日（金） 開場時刻 7時30分
- 5 会 場 常陸大宮市西部総合公園体育館
- 6 競技役員 茨城県内中学校バレーボール部顧問 クラブチーム役員
- 7 参加資格
 - ① 新人体育大会に向けた茨城県中体連バレーボール専門部の会議により、出場チーム数は決定する。
 - ② 参加資格の特例
 - ・ 学校教育法134条校の各種学校（1条校以外）に在籍し、郡市大会の予選大会に参加し、茨城県中学校体育連盟主催・主管大会参加資格を得た者。
 - ・ 「令和7年度茨城県中学校体育大会（総体・新人）における地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の参加資格について」の特例に準じる。
- 8 参加制限、チーム人数
 - ・ 試合については、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内とする。
 - ・ 中学校の監督は、当該校の校長・職員・部活動指導員であること。コーチは、当該校の校長が認めた者とする。マネージャーは生徒とする。
 - ・ 外部コーチについては、大会期間中は、承認証を携帯し、バレーボール規定及び大会要項に従い、外部コーチとしての活動・指導にあたる。
 - ・ クラブチームは茨城県中学校体育連盟から特例の参加を認められており、茨城県中学校体育連盟の大会参加規程を満たしていること。
 - ・ 外部コーチは当該校長から外部コーチとして委嘱し、申請された者とする。
 - ・ 各地区中体連が認めた合同チーム、拠点校部活動としての参加については、各様式「合同チーム承認書（様式2）」、「拠点校部活動承認書（様式26）」のコピーを当日受付に必ず提出すること。
- 9 競技規則
 - ・ 2025年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則に基づく、日本中体連における6人制ルールによる。
- 10 競技方法
 - ・ トーナメント方式により行う。
 - ・ 試合球として、女子・モルテン、男子・ミカサのボールを使用する。
 - ・ 試合は追い込み方式で実施する。前のゲーム終了後のコートチェックが終了した時点から10分間の合同練習後にプロトコールとする。また、連続する場合には、ゲーム終了後のコートチェックの終了した時点から15分後にプロトコールとする。
 - ・ 合同練習では、ネットを使用して練習してもよい。
 - ・ 公式練習は全試合で実施する。
- 11 申込方法
 - ・ 参加申込書を10月24日（金）までに大聖寺（小川南中）まで原本郵送または、FAXにて提出すること。FAXの場合は大会当日に原本を受付に提出すること。

小美玉市立小川南中学校内 大聖寺宛 〒311-3423 茨城県小美玉市小川650 FAX番号 0299-58-6885
--
- 12 組み合わせ
 - ・ 各地区競技部の厳選なる抽選のもと、本部で決定する。
- 13 その他
 - ・ 学校部活動からの参加者は、茨城県中学校体育連盟主催の大会であるので、大会期間中における参加者の傷害等は、「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の適用となる。
 - ・ 本大会のプログラム及び報道発表における氏名、学校名、学年、写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ること（記載の内容が得られない場合は、その旨を明らかにすること）。
 - ・ 本大会に出場するチーム・選手の引率者・監督（教員、部活動指導員）、外部指導者は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から

懲戒処分を受けていない者であることとしている。校長はこの点を確認して大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導処置を受けていないこととする。

- ・生徒の服装は、学校指定のジャージまたはチーム統一のものとする。
- ・監督・コーチの服装は、同系色で統一しワッペンをつけること。
- ・選手申込登録人数は14名以内とする。
- ・大会当日の朝、コンポジションシートを受付に提出すること。
- ・監督はコンポジションシートに登録したメンバーの背番号を試合前に毎試合ごとにIF用紙に記入し12名を選出する。(氏名は書かなくてもよい)
- ・気温等によっては、会場設備代を徴収することもある。

令和7年度 茨城県中学校新人体育大会バスケットボールの部実施要項

- 1 主 催 茨城県中学校体育連盟 茨城県教育委員会
- 2 主 管 茨城県中学校体育連盟バスケットボール専門部 一般社団法人茨城県バスケットボール協会
- 3 後 援 公益財団法人茨城県スポーツ協会 各市町村教育委員会
- 4 期 日 令和7年10月29日(水) 女子1・2回戦
10月30日(木) 男子1・2回戦
10月31日(金) 男女準決勝・決勝
開場時刻 9時00分
- 5 会 場 カシマスポーツセンター(A・B・C・Dコート)
- 6 競技役員
 - ・ 部長 矢口 智之
 - ・ 専門委員長 久保田智則
 - ・ 専門副委員長 若林 賢
 - ・ 総務委員 ◎ 石橋 美樹 ○ 柳橋 祐太 小川 大貴 鬼橋 侑基
 - ・ 競技委員 ◎ 高野 暁彦 ○ 肥高 諒
 - ・ 選手強化委員 ◎ 柏崎 政幸
 - ・ 審判委員 ◎ 鈴木 孝一 ○ 谷内 里穂 ○ 吉水 湧樹 ○ 小森 拓 ○ 金田 胤人
 - ・ ○ 市川 貴也
 - ・ TO委員 ◎ 小川 悠太 ○ 小倉 清高
 - ・ マンツーマン委員 ◎ 松本 卓 ○ 田中 優祐
 - ・ 記録報道委員 ◎ 崎山 駿 ○ 小松 真司 後藤 敬
 - ・ 財務委員 ◎ 川村 義幸 ○ 佐藤 航平

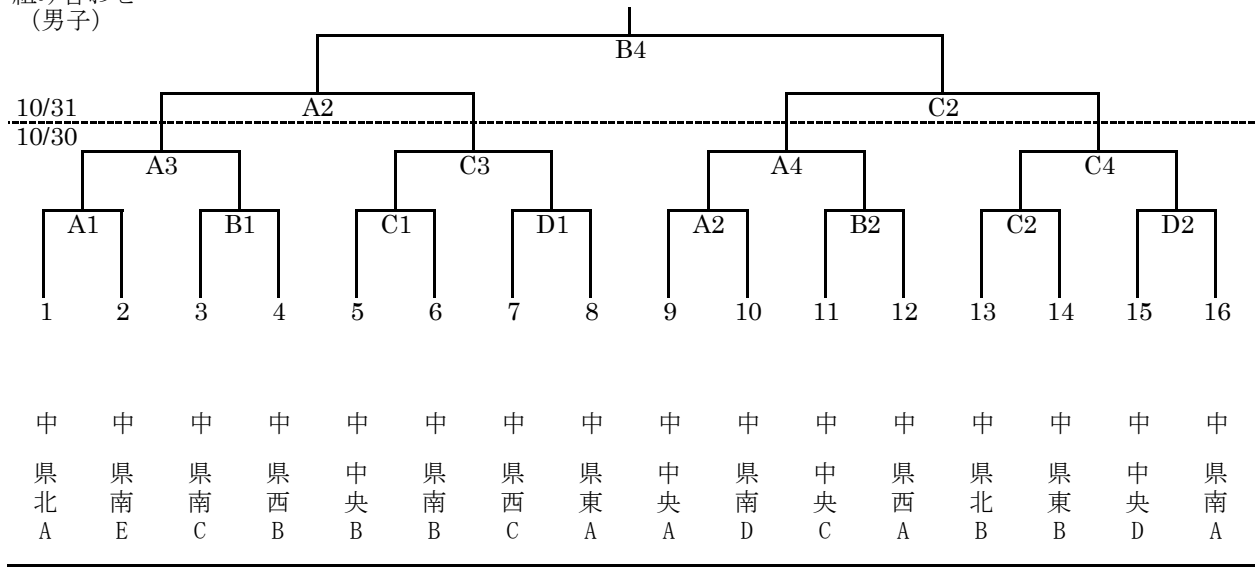
※引率顧問及び競技役員も審判員を兼ねる。
- 7 参加資格及び出場制限
 - (1) 令和7年度茨城県中学校体育連盟に加盟している中学校単一チーム(県中体連規定による合同チーム及び拠点校チーム)とする。
 - (2) 出場は各郡市及び各地区の予選を通過したチームで、男女共県東2・県西3・県北2・県南5・中央4の計16チームとする。
 - (3) 参加資格の特例
 - ・ 学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、郡市大会の予選大会に参加し、茨城県中学校体育連盟主催・主管大会参加資格を得た者。
 - ・ 「令和7年度茨城県中学校体育大会(総体・新人)における地域クラブ活動の参加資格の特例について」に準じる。
- 8 チーム構成

1チームのエントリーは、引率責任者1、コーチ1、Aコーチ1、マネージャー1、選手15名以内の計19名までとする。

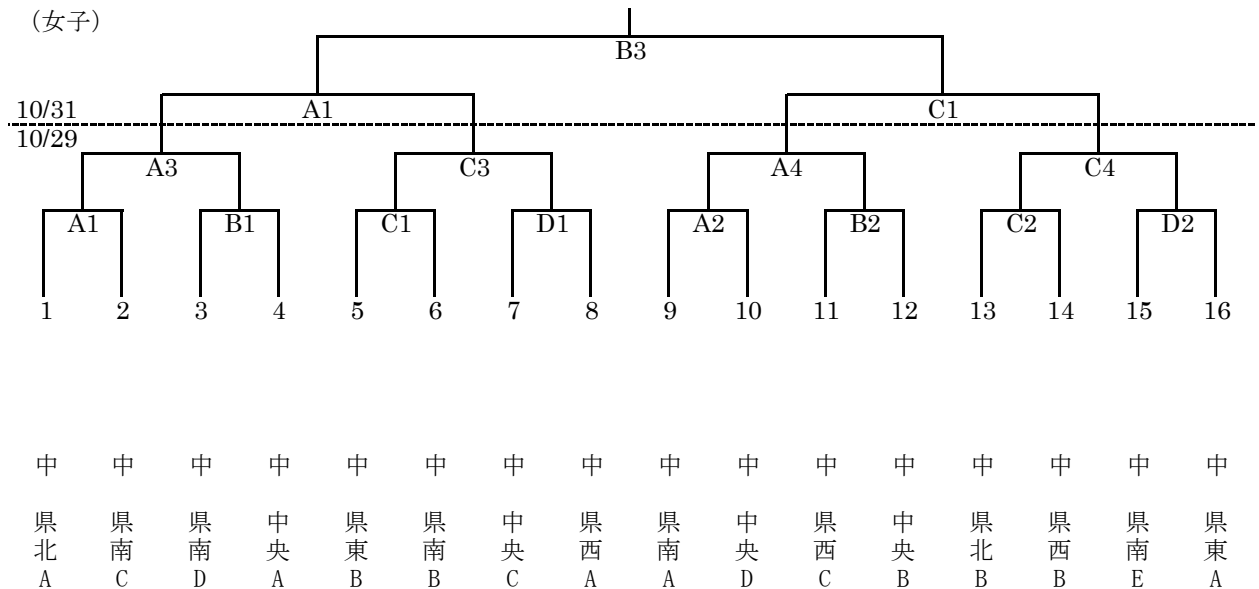
 - (1) 引率責任者・監督は当該校の校長、教員または部活動指導員であること。
 - (2) コーチ・Aコーチは、当該校の教職員または学校長が認めた者とする。
 - (3) マネージャーは、当該校の教職員または生徒とする。
 - (4) 外部指導者のベンチ登録は1名までとする。

※外部コーチ 他校(中・高)の校長、教員、職員はコーチとしてベンチ入りの資格はない。
外部指導者・部活動指導員は常時承認証を携帯すること。
- 9 競技上の注意
 - (1) 日本バスケットボール協会競技規則(2025～)による。
 - (2) 組み合わせ番号の小さいチームが、オフィシャル席に向かって右側のベンチとし、ユニフォームは淡色とする。
 - (3) 第1・2日のオフィシャルは、第1試合は第3試合の両チームで行う(組み合わせ番号の小さいチームがT.O、大きいチームがフロアキーパーを担当する)。第2試合以降は、前試合の負けチームが行う。第3日の第1試合は競技役員、第2試合以降は、前試合の負けチームが行う。
 - (4) ハーフタイムまでに、次の試合のチームは所定の場所でスコアシートの確認を行う。
 - (5) 日本バスケットボール協会「マンツーマンディフェンスの基準規則」に則る。
- 10 申込及び締切
 - (1) 申込締切 令和7年10月17日(金) 必着 (FAX) ※ 原本を大会初日に提出
 - (2) 申込先 県中体連バスケットボール専門部委員長 久保田 智則 宛
水海道市立水海道西中学校 FAX 0297-24-0542
※ トレーナーの申請がある場合、トレーナー登録申請書を期日までにFAXし、原本を大会初日に提出すること。

11 組み合わせ
(男子)



(女子)



※ 男女ともに3位決定戦は行わない。

A・B・C・Dコート…カシマススポーツセンター

12 試合時刻

10/29	① 10:00～	② 11:30～	③ 13:00～	④ 14:30～
10/30	① 10:00～	② 11:30～	③ 13:00～	④ 14:30～
10/31	① 10:00～	② 11:30～	③ 13:00～	④ 14:30～

13 その他

- 開会式は行わない。男子決勝後に閉会式を行う。
- 会場使用の仕方やマナーや感染防止対策について、各学校で責任をもって指導すること。試合観戦は、自校の試合観戦を基本とする。
- チームが選手の安全管理上の理由で、トレーナーのフロアでの活動を希望する場合は、所定の「トレーナー登録申請書」を提出すること。ただし、定められたエリアで活動できるのは各チーム1名とする。
- 学校部活動からの参加者は、茨城県中学校体育連盟主催の大会であるので、大会期間中における参加者の傷害等は、「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の適用となる。
- 本大会のプログラム及び報道発表における氏名、学校名、学年、写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ていることとする。(記載の同意が得られない場合は、その旨を明らかにすること。)
- 本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者、トレーナー、等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。また、地域クラブ活動の指導者においては、日本スポーツ協会(関係競技団体)公認指導者の処分等に該当していない者であることとしている。校長(代表者)はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部指導者は校長から暴力等に関する指導処置を受けていないこととする。
- 各地区中体連が認めた合同チーム、拠点校部活動として参加する場合は、各様式「合同チーム承認書(様式2)」、「拠点校部活動承認書(様式26)」のコピーを専門委員長に必ず提出すること。
- チーム、保護者等が試合観戦で撮影したデータ(写真、動画など)は個人情報保護の観点から、SNSなどを介してWeb上に公開しない。

令和7年度 茨城県中学校新人体育大会 サッカーの部実施要項

- 1 主 催 茨城県中学校体育連盟 茨城県教育委員会
- 2 主 管 茨城県中学校体育連盟サッカー専門部 公益財団法人茨城県サッカー協会
- 3 後 援 公益財団法人茨城県スポーツ協会 各市町村教育委員会
- 4 期 日 令和7年10月28日(火) 1回戦、2回戦 IFA フットボールセンター・前川運動公園サッカー場
及 び 10月29日(水) 準決勝、決勝 IFA フットボールセンター
会 場 予備日 10月30日(木) IFA フットボールセンター
- 5 競技役員
- | | | | |
|---------|----------------------|---------|-------------|
| 部 長 | 木田 正広 (牛久三) | 委 員 長 | 綿引 聡 (岩間) |
| 中央地区委員長 | 西川 雄大 (双葉台) | 県西地区委員長 | 小林 峻 (総和) |
| 県北地区委員長 | 菊池 大輔 (日立一附) | 県南地区委員長 | 井上 超 (都和) |
| 県東地区委員長 | 小牧 駿 (鹿島) | 審 判 長 | 橋本 直樹 (土浦三) |
| 審 判 員 | 各地区サッカー部顧問・各地区クラブ指導者 | | |
- ※ 大会の役員(審判)は専門部が認めた教員・部活動指導員・外部指導者から選出する。

6 参加資格

- (1) 茨城県中学校体育連盟の中学校または、地域クラブ活動に在学、在籍する中学生で、(公財)日本サッカー協会に加盟し、当該競技要項により、茨城県中学校体育大会の参加資格を得た、一校単位で組織する中学校または、地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)のチームであること。
- (2) 「参加資格の特例」については、下記の①～③の通りとする。
 - ① 学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、郡市大会の予選大会に参加し、茨城県中学校体育連盟主催・主管大会参加資格を得た者。
 - ② 令和7年度茨城県中学校体育大会(総体・新人)における地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)の参加資格の特例に準ずる。
- (3) 合同チームの参加については、茨城県中学校体育連盟の「茨城県中学校体育大会(総体・新人)合同チーム参加規程」により、参加を認める。
- (4) 拠点校部活動チームの参加については、茨城県中学校体育連盟の「茨城県中学校体育大会(総体・新人)拠点校部活動参加規程」により、参加を認める。
- (5) 参加生徒は、(公財)日本サッカー協会登録をしたチームでのみ参加することができる。女子加盟チーム選手に限り、在籍中学校の生徒であれば、移籍を行うことなく本大会に参加することができる。

7 出場校・参加制限・チーム人数

- (1) 各地区より選出された3チーム+1チーム(順番制により県西地区)、計16チームによって行う。
- (2) 1チームは、引率者1名、監督1名、コーチ1名、選手18名の計21名以内とする。その他に、当該チームの学
校長または代表者が認めた者がトレーナーとして指定された場所で待機し、必要な場所で処置することができる。

8 引率責任者・監督・コーチ

- (1) 参加生徒の引率は、学校においては出場校の校長・教員・部活動指導員、地域クラブ活動においては代表者・指導者とする。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。
※「部活動指導員」とは、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者をいう。
- (2) 外部指導者をつける場合は校長が認めたものとする。茨城県中学校体育連盟の「外部指導者の資格及びベンチ入り規程」に従うものとする。
- (3) 本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者、トレーナー、等は、部活動の指導における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。また、地域クラブ活動の指導者においては、日本スポーツ協会(関係競技団体)公認指導者の処分等に該当していない者であることとしている。校長(代表者)はこの点を確認して、大会申込書を作成する。
なお、外部指導者は校長から暴力等に関する指導処置を受けていないこととする。

9 競技規則・競技方法

- (1) (公財) 日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則 2025/26」による。
- (2) 1・2回戦の試合時間は50分とし、ハーフタイムのインターバルは、原則として5分間とする。準決勝・決勝の試合時間は60分とし、ハーフタイムのインターバルは、原則として10分間とする。勝敗が決しない場合は、ペナルティーマークからのキック方式により、次回戦進出または優勝チームを決定する。
- (3) 選手の交代は、登録した7名の交代要員の中から交代が認められ、一度退いた競技者も再び出場することができる。交代の回数に制限を設けない。交代の手続きは、競技規則第3条に則して行う。
- (4) 試合球は5号球とし、競技規則第2条に適合するものとする。メーカーはモルテンもしくはミカサとする。
- (5) 予選となる地区大会の試合で受けた出場停止処分が残存している場合、本大会で適用される。
- (6) 競技は、ノックアウト方式とする。
- (7) 競技中、暑さ等に応じて、飲水タイムもしくはクーリングブレイクを設ける。
- (8) テクニカルエリアを設け、引率責任者・監督・コーチのいずれか1名がその範囲内で指示することができる。

10 懲罰

- (1) 主審より退場を命じられた選手及び退席を命じられた役員は、自動的に本大会次回戦の試合1試合以上の上場停止処分を受ける。追加的処分については(公財) 日本サッカー協会懲罰基準に準拠して(公財) 茨城県サッカー協会第3種委員会内規律・フェアプレー部で協議し、(公財) 茨城県サッカー協会規律・フェアプレー委員会が決定する。
- (2) 本大会期間中に(公財) 茨城県サッカー協会規律・フェアプレー委員会において出場停止処分の罰則が決定されながら、本大会の終了によって残存した出場停止処分については、順次次の公式戦で適用される。
- (3) 本大会で累積された警告が2回となった場合、自動的に本大会の次の試合1試合の上場停止処分を受ける。ただし、違反行為の内容によっては、追加的処分を(公財) 茨城県サッカー協会第3種委員会内規律・フェアプレー部で協議し、(公財) 茨城県サッカー協会規律・フェアプレー委員会において決定する。
- (4) 同一試合で2回警告による退場を命じられた選手は、自動的に本大会次回戦の試合1試合の上場停止処分を受ける。ただし、試合出場停止により処分されたものとし2回の警告は累積されない。本大会の終了によって残存した出場停止処分については、順次次の公式戦で適用される。
- (5) 累積された警告での出場停止処分及び警告の累積は、本大会終了時をもって効力を失う。
- (6) 出場資格がない選手が本大会の試合に出場した場合、それが判明した時点で没収試合とし、当該チームの0-3の敗戦として試合を打ち切る。この該当チームの懲罰については(公財) 茨城県サッカー協会第3種委員会内規律・フェアプレー部及び(公財) 茨城県サッカー協会規律・フェアプレー委員会にて協議の上決定する。
- (7) ピッチ内外での不適切な言動や重大な違反行為及び本実施要項に記載のない違反行為に関する懲罰事項は、事実確認のヒアリングを実施の上(公財) 日本サッカー協会懲罰規程に基づき(公財) 茨城県サッカー協会第3種委員会内規律・フェアプレー部で協議し、(公財) 茨城県サッカー協会規律・フェアプレー委員会が決定する。

10 表彰

- (1) 優勝チームに、茨城県中学校体育連盟優勝旗、優勝杯、賞状を授与する。
- (2) 準優勝チーム並びに3位チームには、賞状を授与する。

11 代表者ミーティング(マッチコーディネーションミーティング) ※本部テント内

- (1) 試合開始70分前に行う。参加者はチーム関係者・審判員(主審・副審・第4審)・試合運営責任者とする。
- (2) チーム関係者はその際にユニフォーム一式(FP・GK正副両方)とメンバー表3部を持参する。

12 参加申し込み

- (1) 参加申込書・プログラム原稿のデータを、地区大会終了後、速やかに下記宛にメールで送付する。
(※参加申込書等のデータは各地区委員長から各チームへ展開する) 最終〆切 10/17
- (2) 参加申込後、けがや体調不良などの諸事情によりメンバー変更が生じた場合には、1回戦のMCM開始前までに変更届を受付に提出すること。なお、2回戦以降のメンバー変更は原則として認めない。

提出先	茨城県中学校体育連盟サッカー専門委員長	笠間市立岩間中学校 綿引 聡
電話	(0299-45-2624)	FAX (0299-45-4296) メール(watahiki.satosi@mail.ibk.ed.jp)

13 ユニフォーム規程

- (1) ユニフォームは、参加申込書に記入したものを着用し、選手番号(1~99)をつける。選手番号は、服地と明確に区別し得る色彩(服地が縞柄等であって明確な識別が困難なときには、台地を付ける)であり、かつ判別が

容易なサイズのものでなければならない。

(2) 選手番号を付ける場所及びサイズは次の通りとする。

①シャツの背面縦25 cm程度の選手番号をつける。(番号の横は縦に比例して適当な大きさで見やすいものとする。)

②シャツの前面 右側、左側または中央に、縦10 cm程度の選手番号を必ず付けること。尚、ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。その場合は、ショーツ前面の右側または左側に高さ8 cm程度の選手番号を付ける。(番号の横は縦に比例して適当な大きさで見やすいものとする。)

(3) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)は正の他に、副として異なる色のユニフォームを参加申込書に記載し、必ず試合会場までその2着のユニフォームを携行する。

(4) 審判員と同一色、または類似色(黒・紺系)のユニフォームをシャツに用いることは出来ない。ただし、ショーツやストッキングの色は黒でも可とし、組み合わせも可とする。

(5) 各チームともユニフォームと異なる2色のビブスを持参し、控えの選手は着用すること。

(6) メーカーの都合によりユニフォームデザインが変更となり、選手数と同じ数のユニフォームが揃わない場合や身体的理由等でデザインの違うユニフォームを着用する場合は事前の確認を必要とする。※多少のデザイン違いは認めるが、明らかに色が違う場合は認められないことがある。(R7.4.30 専門部ユニフォーム規定参照)

(7) アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。F PとG Kは別とする。

(8) アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

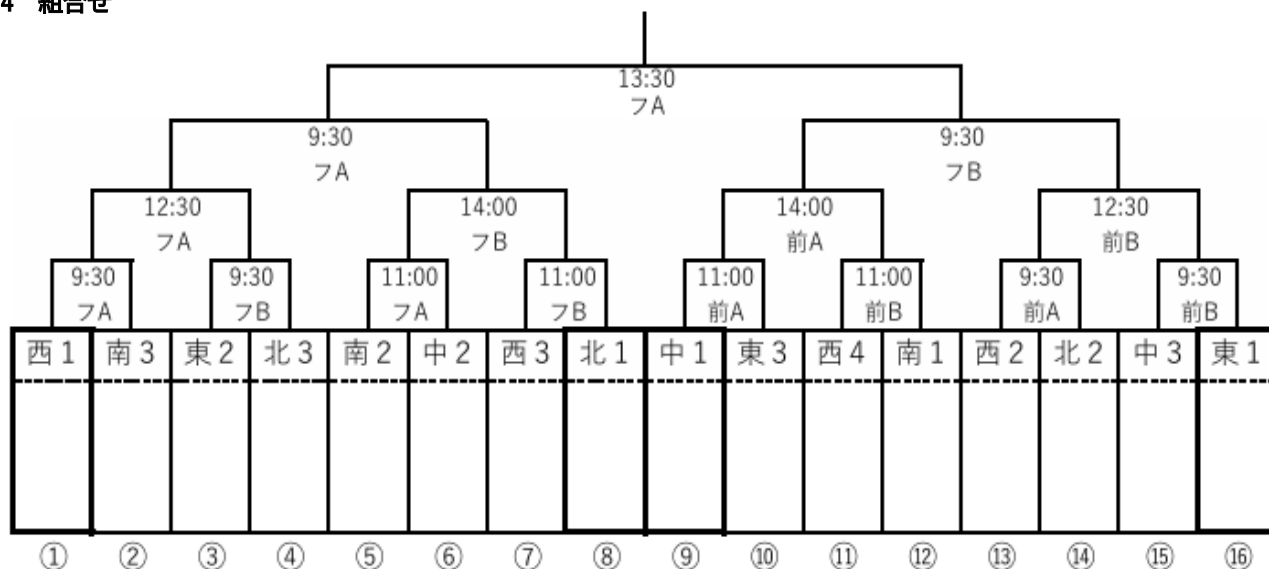
(9) ソックスにテープまたはその他の素材のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

(10) セパレートソックスを着用する場合は、すね当てを完全に覆い、くるぶしの上まで覆われる程度の丈とする。

(11) チームキャプテンは、競技会主催者によって認められたアームバンドを着用しなければならない。

(12) 上記の他、ユニフォームに関する規定は、「(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規定」による。

14 組合せ



15 その他

(1) 学校部活動からの参加者は、茨城県中学校体育連盟主催の大会のため、大会期間中における参加者の傷害等は、「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の適用となる。地域クラブ活動においては、チーム代表者の責任のもと加入している傷害保険等の定めを適用する。参加者は健康保険証を持参することが望ましい。

(2) 本大会のプログラム及び報道発表における氏名、学校名、学年、写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得る。(記載の内容が得られない場合は、参加申込書にその旨を明らかにする。)

16 連絡先

茨城県中学校体育連盟サッカー専門部委員長	笠間市立岩間中学校	綿引 聡
〒319-0202 茨城県笠間市下郷 4997-1	電話 0299-45-2624	FAX 0299-45-4296
	メール watahiki.satosi@mail.ibk.ed.jp	

【要項の改廃】 本実施要項は、茨城県中学校体育連盟サッカー専門部において改廃できる。

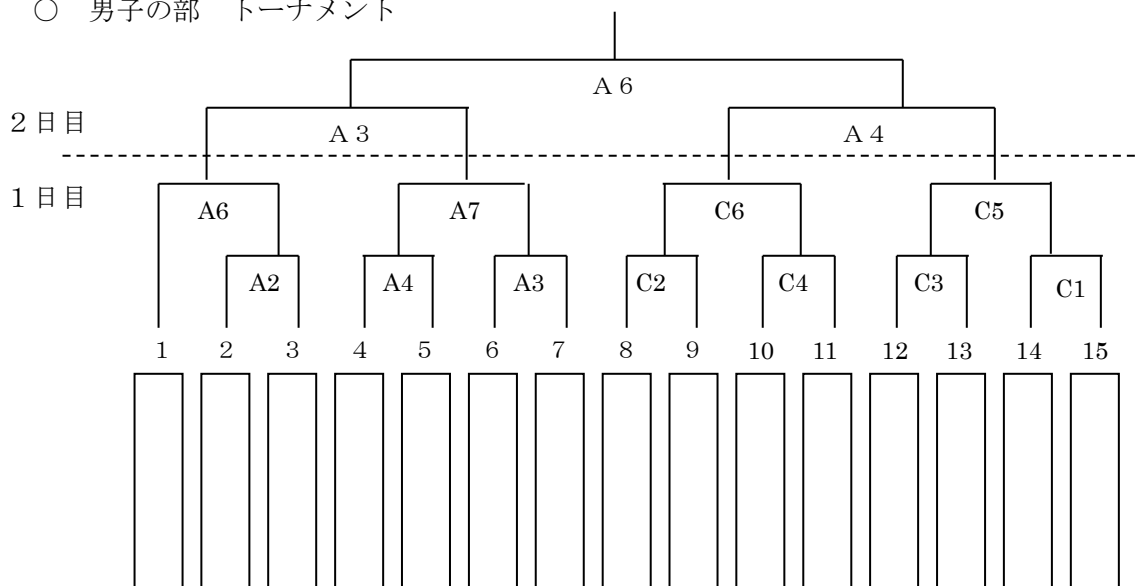
【施行日】 令和7年8月1日 施行

令和7年度 茨城県中学校新人体育大会 ハンドボールの部実施要項

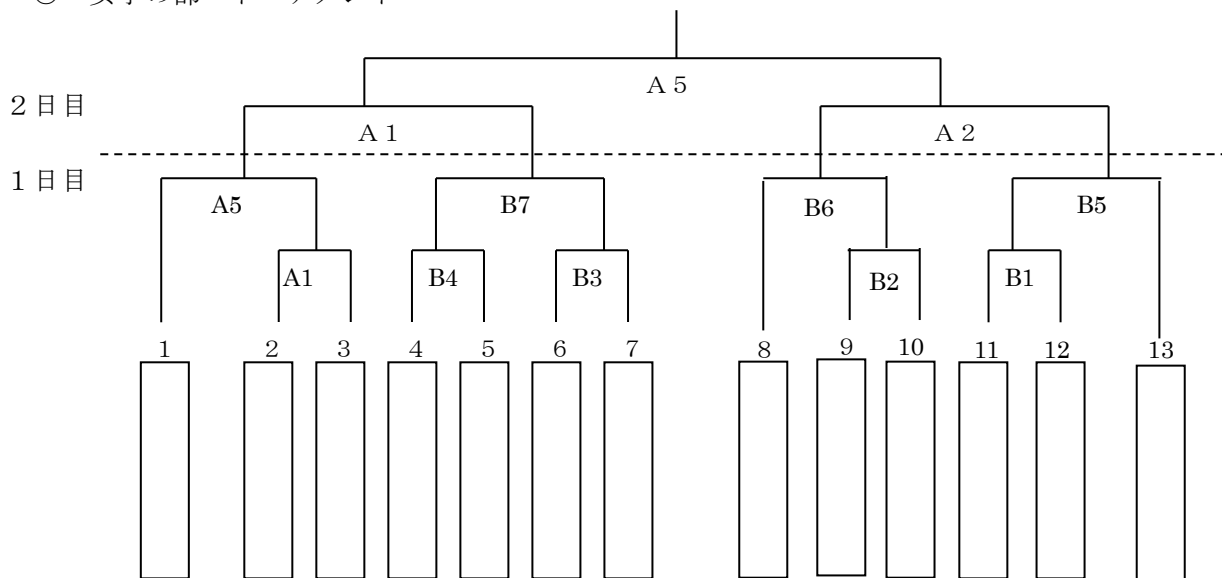
- 1 主 催 茨城県中学校体育連盟 茨城県教育委員会
- 2 主 管 茨城県中学校体育連盟ハンドボール専門部
- 3 後 援 公益財団法人茨城県スポーツ協会 各市町村教育委員会
- 4 期 日 令和7年10月31日（金）、11月1日（土）
- 5 会 場 Aコート：常総市水海道総合体育館（常総市）
Bコート：常総運動公園体育館（守谷市）
Cコート：行方市麻生運動場体育館（行方市）
- 6 参加資格
 - 令和7年度茨城県中学校体育連盟ハンドボール専門部の生徒とする。
 - 合同チームについては、茨城県中学校体育連盟の定める「茨城県中学校体育大会（総体・新人）合同チーム規定」に従う。
 - 拠点校部活動については、茨城県中学校体育連盟の定める「茨城県中学校体育大会（総体・新人）拠点校部活動参加規程」に従う。
 - 参加資格の特例
 - ・学校教育法134条の各種学校（1条校以外）に在籍し、茨城県中学校体育大会（総体・新人）への参加資格を得た者とする。
 - ・「令和7年度茨城県中学校体育大会（総体・新人）における地域クラブ活動の参加資格の特例について」に準ずる。
- 7 出場校・種目・参加制限・チーム人数等
 - 出場は各郡市及び各地区の予選を通過したチームで、男子は県東2・県西3・県南9、県ジュニア大会で優勝した地区1。女子はオープン参加で、県東2・県西4・県南7の計13チーム。
- 8 競技規則
 - (1) 令和7年度日本ハンドボール協会の競技規則に準ずる。
 - (2) 試合時間は、男女決勝戦のみ25分－10分－25分、それ以外の試合は20分－10分－20分とする。ただし、同点の場合は、7mTC（5人制）を行う。
 - (3) 登録は15名とし、1試合の出場メンバーは15名までとする。メンバーの変更は自チーム第1試合トスまでに新しいメンバー表をオフィシャルに再提出する。また、選手証を試合前トス時に提出する。
 - (4) ユニフォームは、コート上で4色が編成できるものを用意する。
 - (5) 試合球は本部で用意する。（日本ハンドボール協会公認球 モルテン・ミカサ）
 - (6) 両面テープの使用を認める。（松ヤニ及び松ヤニスプレーの使用は禁止）
 - (7) オフィシャルは、そのコートの前試合の負けチームが行う。ただし、第1試合については、第4試合のチームが行うものとする。
 - (8) ベンチ入りは選手15名、学校関係者4名（生徒も可）の最大19名までとする。
 - (9) 外部コーチのベンチ入りは、県中体連で認められた者のみ可とする。県中体連から発行された承認証を携行することとする。
- 9 競技方法
 - トーナメント方式
- 10 申込方法
 - (1) 参加申込書のデータを期日までに、以下のアドレスに送信すること。
送信先： 笹金 龍也 教育情報ネットワークアドレス sasagane.tatuya@mail.ibk.ed.jp
申込〆切：令和7年10月21日（火）
 - (2) 校長印を押印した参加申込書の原本は大会当日持参すること。

11 組み合わせ

○ 男子の部 トーナメント



○ 女子の部 トーナメント



	<第1日>			<第2日>
	A 水海道総合体育館	B 常総運動公園体育館	C 行方市麻生体育館	A 水海道総合体育館
開 場	8:30	8:30	8:30	8:30
第1試合	9:30~10:20	9:30~10:20	9:30~10:20	9:30~10:20
第2試合	10:30~11:20	10:30~11:20	10:30~11:20	10:35~11:25
第3試合	11:30~12:20	11:30~12:20	11:30~12:20	11:40~12:30
第4試合	12:30~13:20	12:30~13:20	12:30~13:20	12:45~13:35
第5試合	13:30~14:20	13:30~14:20	13:30~14:20	<試合間45分>
第6試合	14:30~15:20	14:30~15:20	14:30~15:20	14:20~15:20
第7試合	15:30~16:20	15:30~16:20		15:30~16:30
				表彰式 16:40~

※準決勝では1試合終了毎に3位表彰を行う。決勝に残った男女4チームは、男子決勝後に表彰を行う。

12 競技役員

	A 水海道総合	B 常総運動公園	C 麻生体育館	
会場責任者				
準備校				
審判長				
記録報道責任者				報告→葛山
トーナメント表				
オフィシャルセット				
スコアシート				
公示時計				
賞状				
試合球				

審判割り振り（第1日目）

	A 水海道総合			B 常総運動公園		
	審 判		T D	審 判		T D
第1試合						
第2試合						
第3試合						
第4試合						
第5試合						
第6試合						
第7試合						
第8試合						
	C 麻生体育館					
	審 判		T D			
第1試合						
第2試合						
第3試合						
第4試合						
第5試合						
第6試合						
第7試合						
第8試合						

※ 第1日目の第1試合のオフィシャルは、第4試合に出場するチームが行うこととする。

（第2日目）

	A 水海道総合		
	審 判		T D
第1試合			
第2試合			
第3試合			
第4試合			
第5試合			
第6試合			

13 そ の 他

- ・ 学校部活動からの参加者は、茨城県中学校体育連盟主催の大会であるため、大会期間中における参加者の傷害等は、「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の適用となる。
- ・ 本大会のプログラム及び報道発表における氏名、学校名、学年、写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ること。（記載の内容が得られない場合は、その旨を明らかにすること）
- ・ 本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者、トレーナー、等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。また、地域クラブ活動の指導者においては、日本スポーツ協会（関係競技団体）公認指導者の処分等に該当していない者であることとしている。校長（代表者）はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部指導者は校長から暴力等に関する指導処置を受けていないこととする。
- ・ 大会の役員（審判）は専門部が認めた教員・部活動指導員・外部指導者（コーチ）から選出する。
- ・ 各地区中体連が認めた合同チームとして参加する場合は、「合同チーム承認書（様式2）」のコピーを専門委員長に必ず提出すること。

令和7年度 茨城県中学校新人体育大会 軟式野球の部実施要項

- 1 主 催 茨城県中学校体育連盟 茨城県教育委員会
- 2 主 管 茨城県中学校体育連盟軟式野球専門部
- 3 後 援 公益財団法人茨城県スポーツ協会 各市町村教育委員会 茨城県軟式野球連盟
- 4 期 日 10月28日（火）～10月30日（木）〔予備日 10月31日（金）〕
 10月28日（火）1回戦 9:00～
 10月29日（水）2回戦 10:00～
 10月30日（木）準決勝戦 9:00～
 決勝戦 13:30～
 閉会式 15:45～（予定）
 ※態度決定…午前6時（問い合わせ 090(7408)2684 遠藤携帯）
- 5 会 場 大宮運動公園市民球場 〔10月28日（火）～10月30日（木）〕
 県営堀原運動公園野球場 〔10月28日（火）～10月29日（水）〕
 笠間市民球場 〔10月28日（火）〕
- 6 競技役員

〔部 長〕	玉 渕 智 巳	（中央・笠間市立友部第二中学校長）
〔委 員 長〕	遠 藤 恵 一	（中央・水戸市立石川中学校）
〔副 委 員 長〕	大 森 樹	（中央・水戸市立常澄中学校）
	川 崎 真	（中央・常陸大宮市立大宮中学校）
〔地区委員長〕	休 波 隼	（中央・東海村立東海南中学校）
	入 野 寛大	（県北・北茨城市立常北中学校）
	大 武 耆啓	（県南・つくば市立みどりの学園義務教育学校）
	飯 田 隼丞	（県西・筑西市立下館中学校）
	畠 山 奏太	（県東・神栖市立波崎第三中学校）
〔総 務 部〕	守 口 諒	（中央・小美玉市立美野里中学校）
	○茨城県中学校体育連盟軟式野球専門部各市郡委員長	
〔競技運営部〕	小 川 悟郎	（県東・神栖市立神栖第四中学校）
	根 本 裕太	（県東・神栖市立波崎第四中学校）
〔強 化 部〕	沼 田 拓	（県北・日立第一高等学校附属中学校）
	益 子 康成	（中央・笠間市立友部中学校）
	○茨城県中学校体育連盟軟式野球専門部強化部委員	
〔審 判 部〕	川 上 丘人	（中央・ひたちなか市立美乃浜学園）
	栗 原 大地	（中央・水戸市立双葉台中学校）
	中 村 要介	（県北・日立市立大久保中学校）
	宇 津 木 裕也	（県南・稲敷市立江戸崎中学校）
	外 山 晴貴	（県西・桜川市立真壁学園義務教育学校）
	塚 本 健太	（県東・鹿嶋市立鹿野中学校）
	○茨城県中学校体育連盟軟式野球専門部審判部委員	
〔会 計〕	成 田 峻央	（県南・つくば市立学園の森義務教育学校）
	○茨城県中学校体育連盟軟式野球専門部会計部委員	
- 7 参加資格
 - （1）選手は、茨城県中学校体育連盟加盟の中学校に在籍する生徒であることとする。
 - （2）生徒の参加に当たっては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該校顧問教師の指導のもとに活動し、当該校長が参加を認めたものとする。ただし、全日本軟式野球連盟以外の団体（組織）に登録している生徒（チーム）は、軟式野球連盟主催の大会には参加できない。

※ 参加資格の特例…学校教育法134条の各種学校に在籍し、郡市大会の予選会に参加し、茨城県中学校体育連盟主催・主管大会参加の資格を得た者とする。

※ 参加資格の特例…茨城県中学校体育連盟に認定された地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に所属し、茨城県中学校体育大会（総体・新人）への参加資格を得た者とする。
- 8 出 場 校 県北地区2校、中央地区4校、県西地区4校、県南地区4校、県東地区2校

9 競技上の規定及び方法

- (1) 2025 年公認野球規則、並びに 2025 年（公財）全日本軟式野球連盟競技者必携、及び茨城県中学校体育連盟軟式野球専門部特別規則による。
- (2) チーム構成は、選手 20 名、部長、監督、コーチ、校長または代理の者（教頭、副校長）各 1 名の計 24 名とする。
- (3) 監督は、背番号 30 をつける。ベンチ入りのコーチは、29 番または 28 番をつける。茨城県中学校体育連盟から認められた監督・コーチ・部活動指導員（ユニフォーム着用）のベンチ入りを認めるものとする。（承認証と身分証明書を必ず持参すること）外部コーチの背番号は 28 番をつける。
- (4) 投手の投球数制限は、適用する。全日本軟式野球連盟が定める「1 週間」を「大会期間中」と読み替える。
- (5) 試合は 7 回戦とし、5 回以降 7 点差をもってコールドゲームとする。勝敗が決しない場合は、左記のタイブレーク方式（特別延長戦）を行う。

タイブレーク方式（特別延長戦）

継続打順で、前回の最終打者を 1 塁走者とし、その前の打者を 2 塁走者とする。すなわち、0 アウト 1 塁・2 塁の状態にして 1 イニング行い、得点の多いチームを勝ちとする。勝敗が決しない場合は、さらに継続打順でこれを繰り返す。規則によって認められる選手の交代は許される。

[運営上の留意事項]

- 次の試合に出場するチームの監督と外部コーチ、主将および補助員（大会本部より指定された人数）は、4 回終了時（第 1 試合は試合開始 40 分前）に本部へメンバー表（6 通）を提出し、本部および担当審判員の立会のもと、攻守を決定する。クラブチームの資格保持者は、身分を証明できるものと資格証を提示する。
- 申し込みは、所定の申込書に必要事項を記入し、10 月 17 日（金）までに下記にデータにて送付する。また、申し込み後の選手等の変更は認めない。データ送付時の公印は省略。大会初日に原本（公印付きのもの）を大会本部 に提出すること。

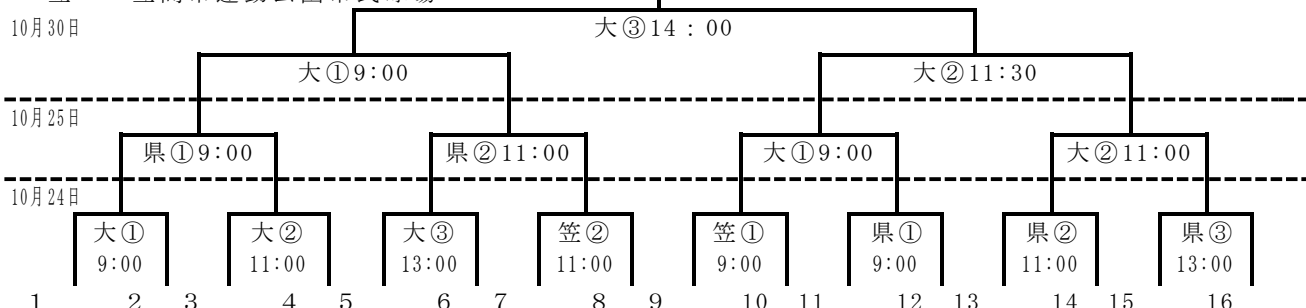
水戸市立常澄中学校 大森 樹
oomori.tatsuki@blue.ibk.ed.jp

10 組み合わせ

- 優勝校に、文部科学大臣杯第 17 回全日本少年春季軟式野球大会への出場権を与える。
- 準優勝校に、第 27 回関東・東北・北信越少年新人軟式野球大会への出場権を与える。
- ※ 全日本少年春季軟式野球大会は、学校部活動や地域の受け皿となるクラブに限り出場権を与える。

大 … 大宮運動公園市民球場
県 … 県営堀原運動公園野球場
笠 … 笠間市運動公園市民球場

【表彰式】令和 7 年 7 月 25 日（金）
J:COMスタジアム土浦 15:45 予定



12 その他

- (1) 学校部活動からの参加者は、茨城県中学校体育連盟主催の大会であるので、大会期間中における参加者の傷害等は、「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の適用となる。
- (2) 本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者、トレーナー、等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。また、地域クラブ活動の指導者においては、日本スポーツ協会（関係競技団体）公認指導者の処分等に該当していない者であることとしている。校長（代表者）はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部指導者は校長から暴力等に関する指導処置を受けていないこととする。
- (3) 本大会のプログラム及び報道発表における氏名、学校名、学年、写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ています（記載の内容が得られない場合は、その旨を明らかにすること）。
- (4) 各地区中体連が認めた合同チーム、拠点校部活動として参加する場合は、各様式「合同チーム承認書（様式 2）」、「拠点校部活承認書（様式 26）」のコピーを専門委員長に必ず提出すること。
- (5) 大会の役員（審判）は専門部が認めた教員・部活動指導員・外部指導者（コーチ）から選出する。
- (6) 個人情報や特定されるような形で、顧問、外部指導者（コーチ）、保護者等が、自チームや他チームの情報を SNS 上に無断で掲載すること。大会等の動画を YouTube 等のサイトに掲載すること。個人の姿態や試合の様子等を撮影した写真または動画を、無断で譲渡すること。（中体連が事前に書面で許可した業者は除く。）以上の 3 点を禁ずる。

令和7年度 茨城県中学校新人体育大会ソフトボール競技の部 実施要項

- 1 主 催 茨城県中学校体育連盟 茨城県教育委員会
- 2 主 管 茨城県中学校体育連盟ソフトボール専門部 茨城県ソフトボール協会
- 3 後 援 公益財団法人茨城県スポーツ協会 各市町村教育委員会
- 4 日 時 令和7年10月28日(火)、29日(水) 予備日30日(木)
※態度決定 午前5時30分 雨天時の対応については、県中体連ソフトボール専門部のブログ
(<http://blog.goo.ne.jp/ibaraki-jhs-softball>)をご確認下さい。

【問い合わせ先】 中央地区代表の学校 大森 貴弘(佐野) 携帯080-4440-3575
県西地区代表の学校 吉井 孝彰(下館) 携帯080-2041-8412

- 5 会 場 なかLucky FM 公園多目的広場
- 6 競技役員 部 長 水谷 聖美(田彦)
委 員 長 佐々木 祐紀(水戸五)
副 委 員 長 大森 貴弘(佐野) 吉井 孝彰(下館)
選手強化委員長 山田 康平(協和)
競技・救護部 吉井 孝彰(下館)
総 務 部 大森 貴弘(佐野)
記録・報道部 大森 貴弘(佐野) 長澤 佑治(見川)
会 計 長澤 佑治(見川) 大森 貴弘(佐野)
審 判 部 松江 尚斗(美野里) 田中 雅人(境一)
審 判 長 力 武和則(県ソフトボール協会副審判長)
審 判 員 県ソフトボール協会審判員及び参加校の先生

7 参加資格

- (1) 各地区または地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)の予選を経てきたチームとする。
- (2) 選手は、茨城県中学校体育連盟の中学校に在籍する生徒であることとする。生徒の参加に当たっては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該校顧問教員の指導のもとに活動し、当該校が参加を認めたものとする。
- (3) 参加資格の特例
 - ・ 学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、郡市大会の予選大会に参加し、茨城県中学校体育連盟主催・主管大会参加資格を得た者。
 - ・ 「令和7年度茨城県中学校体育大会(総体・新人)における地域クラブ活動の参加資格の特例について」に準じる。
- (4) 合同チームの参加については、茨城県中学校体育連盟の「合同チームの参加規程」により参加を認める。合同チームとして参加する場合は、「合同チーム承認書(様式2)」のコピーを専門委員長に必ず提出すること。

8 競技規則

(1) 試合

- ア 2025年度オフィシャルソフトボールルールによる。(退場規定は、1回目は指導。2回目以降はルール通り)
- イ 女子16チームによるトーナメント戦を行う。
- ウ ベンチ入りできる人数は監督1名、引率責任者1名、コーチ1名、所属部員20名とする。なお、監督・引率責任者は当該学校の教員又は部活動指導員とし、コーチは当該学校教員もしくは部活動指導員、又は校長の推薦により、茨城県中体連の承認を得た外部指導者とする。ただし、地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)においては、(公財)日本ソフトボール協会にチーム登録され、指導者資格を有している者が、引率・監督・コーチのいずれかを務めていることとする。
- ※シートノック及びコーチズボックスに入れるのは、監督・コーチ・登録選手に限る。
- ※コーチズボックスの一方に、監督・コーチが入ることを可とする。ただし、その際のベンチ内には、引率責任者・監督・コーチいずれかが必ずいること。
- ※ユニフォームナンバーは、監督30番、コーチ31番又は32番、主将10番、選手1から99番のユニフォームナンバーを背中と胸下につけたユニフォームを着用する。
- エ 得点差によるコールドゲームは3回15点、4回10点、5回以降7点差とする。
また、サスペンデッドゲームを適用する(審判員に関しては適用しない)。
- オ フィールドイングはその日の最初の試合のみ行う。
- カ 決勝戦以外は1試合80分とし、それを越えたら新しいイニングには入らない(同点の場合タイブレークを行い、勝敗が決まるまで試合を行う)。
- キ 試合の進行上、準備投球は1分間を限度とし、終了後は速やかに試合を始めること。また、ボール回しも行わないこと(準備投球についてはオフィシャルソフトボールルールによる)。

(2) 注意事項

- ア コイントスはベンチ入り後に行うが、試合開始予定時刻の30分前には当該グラウンドに集合すること。
- イ 応援は品位を汚さぬようにし、卑劣なヤジ等は禁止する(鳴り物による応援はなし、メガホン使用は監督のみ)。

- ウ 参加チームの監督は教員及び部活動指導員とする。ただし、地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）においては、競技規則（１）ウの通りとする。なお、大会期間中は役員及び審判員として協力する。
- エ 使用場所の後片付けを必ず行う。（グラウンド整備・食べ屑・空き缶等）
- オ 生徒は屋外トイレを使用する。
- カ バックネット裏には駐車しない（日光の反射により、競技の妨げになるため）。
- キ 降雨、落雷、緊急地震速報や全国瞬時警報システム（Ｊアラート）が使用された場合、大会本部の指示に従って避難すること。

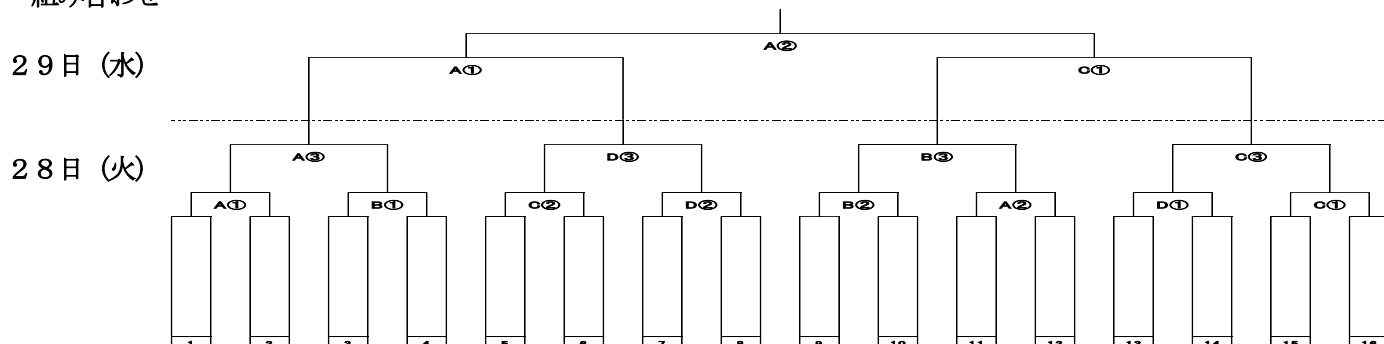
(3) 外部コーチのベンチ入りについて

- ア ユニフォームを着用し、ユニフォームナンバーは３１番、または３２番とする。
- イ フィールディングは行うことができるが、選手交代、タイムの要求、抗議権等の権限はない。
- ウ 承認証を携帯し、外部コーチとしての職務を遂行する。

(4) 表彰

- ア 上位４チーム
- イ 優勝チームは、令和８年３月１４日（土）・１５日（日）に栃木県で行われる第３６回関東選抜中学生大会に出場する。
- ウ 表彰式は、決勝終了後、本部前で実施する。

９ 組み合わせ



※ グラウンド作成は、第２試合目のチームで行い、第１試合のチームはベンチ入りして試合の準備をすること。

※ 番号が若いチームが１塁側ベンチとする。

※ 各出場校はメジャー、ライン引き、スコップ等を準備し、グラウンド作成・後片付け等で協力すること。

10 競技日程及び表彰式

【１日目】

役員集合 ７：３０
グラウンド作成
監督会議 ８：００
ベンチ入り ８：４０
〈１日目競技〉
第１試合 ９：００
第２試合 １０：４０
第３試合 １３：００
第２、３試合連続のチームは、第２試合終了後４５分後にベンチ入り。
解散 １５：００

【２日目】

役員集合 ７：３０
グラウンド作成
監督会議 ８：００
ベンチ入り ８：４０
〈２日目競技〉
準決勝 ９：００
準決勝終了後、４５分後にベンチ入り。
決勝

【表彰式】

決勝戦終了後、本部前にて ※４校整列

司会進行 （大森先生）
表彰 （水谷部長）
あいさつ （和田会長）

中体連では、クリーン＆マナーアップキャンペーンを展開していますので、ご協力をお願いします。

11 その他

- ・ 学校部活動からの参加者は、茨城県中学校体育連盟主催の大会であるため、大会期間中における参加者の傷害等は、「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の適用となる。
- ・ 本大会のプログラム及び報道発表における氏名、学校名、学年、写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ること。（記載の内容が得られない場合は、その旨を明らかにすること）
- ・ 本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。また、地域クラブ活動の指導者においては、日本スポーツ協会（関係競技団体）公認指導者の処分等に該当しない者であることとしている。校長（代表者）はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に関する指導処置を受けていないこととする。
- ・ 各地区中体連が認めた合同チーム、拠点校部活動として参加する場合は、各様式「合同チーム承認書（様式２）」「拠点校部活動承認書（様式２６）」のコピーを専門委員長に必ず提出すること。

令和7年度 茨城県中学校新人体育大会柔道の部実施要項

- 1 主 催 茨城県中学校体育連盟 茨城県教育委員会
- 2 主 管 茨城県中学校体育連盟柔道専門部 茨城県柔道連盟
- 3 後 援 公益財団法人茨城県スポーツ協会 各市町村教育委員会
- 4 期 日 令和7年10月30日(木) 個人戦 午前10:20 試合開始
31日(金) 団体戦 午前10:00 試合開始
*開場時刻 7:30予定
*計量時間 8:10～8:50
- 5 会 場 アルテンジャパン武道館 大道場

6 参加資格

- ① 地区予選を勝ち抜いたチーム及び個人であること。チーム数、人数は次の通りとする。
<男 子>

	中央	県東	県西	県南	県北	合計・備考
団体戦	6	6	7	7	6	32(以内)
個人戦	各6	各6	各6	各6	各6	各階級30(以内)

- ・団体戦は、各校1チーム(監督1、外部指導者1、選手5、補欠2)オーダーは軽い順とする。
- ・個人戦は学年を問わず、50kg級、55kg級、60kg級、66kg級、73kg級、81kg級、90kg級、90kg超級の8階級とする。
- ・計量は学校指定の短パンとする。※学校指定の体操服がない場合は、試合の際に柔道着の下に着る服装とする。
- ・団体戦の公式計量は1回のみとし、個人戦の公式計量は時間内計量とする。但し、団体戦、個人戦共に出場している選手は個人戦での計量で団体戦もかねるものとする。個人戦のための再計量は団体戦に反映されない。

<女 子>

	中央	県東	県西	県南	県北	合計・備考
団体戦	5	5	5	5	5	25(以内)
個人戦	各6	各6	各6	各6	各6	各階級30(以内)

- ・団体戦は、各校1チーム(監督1、外部指導者1、選手3、補欠2)オーダーは軽い順とする。
- ・個人戦は学年を問わず、40kg級、44kg級、48kg級、52kg級、57kg級、63kg級、70kg級、70kg超級の8階級とする。
- ・計量は丸首白半袖Tシャツ(学校指定Tシャツも可)、短パンのみとする。
- ・団体戦の公式計量は1回のみとし、個人戦の公式計量は時間内計量とする。但し、団体戦、個人戦共に出場している選手は個人戦での計量で団体戦もかねるものとする。個人戦のための再計量は団体戦に反映されない。

② 参加資格の特例

- ・学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、郡市大会の予選大会に参加し、茨城県中学校体育連盟主催・主管大会参加資格を得た者。
- ・令和7年度茨城県中学校体育大会(総体・新人)における地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)の参加資格の特例に準じる。

7 競技方法

(1) 団体試合

- * 男子1チーム5人、女子1チーム3人による紅白点取り試合方式で行う。
- * チームの編成は、最も体重の重い者を大将とし、以下、順次体重順とする。補欠選手を繰り入れた場合も、順次体重順の編成となる。試合毎に選手的位置を変えることができないのはもちろん、1度退いた選手が再出場することもできない。
- * 参加32チームによるリーグ戦及びトーナメント戦を行う。
- * トーナメント戦の勝敗は、次の順によって決定する。
 - ① チーム間における勝ち数による。
 - ② ①において同等の場合は、内容により決定する。
 - ③ ②において同等の場合は、代表戦(任意)により勝敗を決する。代表戦は3分間の本選を行い、技によるスコア及び罰則が同等の場合は時間無制限のGS方式によって勝敗を決する。

(2) 個人試合

- * 各階級ともトーナメント戦とする。
- * 男女各階級準決勝進出者 4 名でリーグ戦を行い、順位を決定する。
- * 順位決定リーグ戦は、3 分間の本戦を行う。勝敗は、技あり以上もしくは指導差 2 以上で決着をつける。延長戦は行わない。
- * 順位決定リーグ戦の勝敗は、次の順序によって決定する。
 - ① 勝ち数による。
 - ② ①において同等の場合は、内容により決定する。
 - ③ ②において同等の場合は、該当選手での試合を行い勝敗を決する。3 分間の本戦を行い、技によるスコア及び罰則が同等の場合は時間無制限の G S 方式によって勝敗を決する。

(3) 審判法

- * 国際柔道連盟試合審判規定（2022 年 4 月 1 日から適用の改正ルール）及び国内における「少年大会特別規定」による。ただし、茨城県中体連柔道専門部申し合わせ事項を適用する。

8 出場申し込み

- * 申し込みは必ず学校長（所属長）の責任において行うこと。
- * 申込先 各地区委員長宛
- * 締切日 令和 7 年 10 月 16 日（木）必着
- * 申込用紙 各地区委員長より配布された所定の用紙で申し込むこと。

9 組み合わせ

- * 茨城県中学校体育連盟柔道専門部大会実行委員会により行う。
- * 各地区 1 位はシードとする。

10 その他

- * （公財）全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣（上衣、下穿、帯）を着用すること。
- * 学校部活動からの参加者は、茨城県中学校体育連盟主催の大会のため、大会期間中における参加者の傷害等は、「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の適用となる。
- * 本大会のプログラム及び報道発表における氏名、学校名、学年、写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ること（記載の内容が得られない場合は、その旨を明らかにすること）。
- * 外部指導者は各校 1 名とする。（男女とも選手がいる場合には、各校 2 名ずつ外部指導者を置くことができる。外部指導者は申込書に記名してある人物。大会中に必ず令和 7 年度の承認証を携帯すること。上記条件が満たされない場合には、会場に入ることを認めない。）
- * 本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者、トレーナー、等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。また、地域クラブ活動の指導者においては、日本スポーツ協会（関係競技団体）公認指導者の処分等に該当していない者であることとしている。校長（代表者）はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部指導者は校長から暴力等に関する指導処置を受けていないこととする。
- * 大会の役員（審判）は専門部が認めた教員・部活動指導員・外部指導者（コーチ）から選出する。

* 連絡先（各地区委員長）

中央地区	渡引 一也（見川中）	県西地区	端 圭介（結城中）
県北地区	加藤 将（泉丘中）	県南地区	山口 隆（土浦三中）
県東地区	中根 大樹（鹿島中）		

* 県委員長

〒306-0624

坂東市矢作 326

坂東市立南中学校 小林 一真

(TEL0297-38-2602 / FAX 0297-38-0557)

令和7年度 茨城県中学校新人体育大会 剣道競技の部実施要項

- 1 主 催 茨城県中学校体育連盟 茨城県教育委員会
- 2 主 管 茨城県中学校体育連盟剣道専門部
- 3 後 援 公益財団法人茨城県スポーツ協会 一般財団法人茨城県剣道連盟 茨城県学校剣道連盟
- 4 期 日 令和7年 10月28日(火) 女子個人戦・男子団体戦
10月29日(水) 男子個人戦・女子団体戦
※8時 開場 9時 監督・審判会議
- 5 会 場 茨城電設スポーツパークアリーナ 石岡市南台3丁目34-1 TEL. 0299-26-7210
- 6 参加資格
 - (1) 茨城県中学校体育連盟に加入する中学校、中等教育学校、義務教育学校の生徒で、学校長が参加を認めた者。
 - (2) 各地区競技要項により予選を通過し茨城県中学校新人大会の参加資格を得た者。
 - (3) 引率者は出場校(者)の校長・教員または部活動指導員であること。
 - (4) 参加資格の特例：
 - ・学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、各地区予選大会に参加し、茨城県中学校体育連盟主催・主管大会参加資格を得た者。
 - ・令和7年度茨城県中学校体育大会(総体・新人)における地域クラブ活動の参加資格の特例に準じる。
- 7 出場制限
 - (1) 団体戦 男女各32校(中央8校、県東4校、県西6校、県南10校、県北4校)
 - (2) 個人戦 男女各40名(各地区8名)
- 8 チーム構成
 - (1) 団体戦 監督1名、選手5名、補員2名 ※選手登録は7名まで
 - (2) 個人戦 監督1名、該当選手
- 9 競技上の規定
本大会は全日本剣道連盟試合・審判規則及び剣道試合・審判細則、並びに茨城県中学校剣道競技申し合わせ事項により行う。更に、新型コロナウイルス感染症が終息するまでの暫定的な試合・審判の方法により行う。
- 10 競技方法
 - (1) 個人戦、団体戦ともにトーナメント戦にて行う。個人戦終了後、団体戦を行う。
 - (2) 個人戦において、3位決定戦と2位決定戦は行わない。
 - (3) 団体戦の試合時間は3分3本勝負で行い、勝敗が決しないときは引き分けとする。
 - (4) 団体戦の勝敗は、勝者数、取得本数の順で決め、同数の場合は、任意の代表者戦を3分1本勝負で行い、勝敗を決するまで2分の延長戦を繰り返す。
 - (5) 個人戦の試合時間は3分3本勝負で行い、勝敗の決しない場合は2分の延長戦を繰り返し1本勝負で行う。
 - (6) 両日とも竹刀の検量を行う。
 - (7) 前垂に校名・姓を明記した名札を着ける。同姓のときの名前の頭文字をつける。名札のないものの出場は認めない。中学校以外の〇〇中と標記できない学校は、正式学校名の略称とする。(〇〇中等、〇〇義務、〇〇附中など)
- 11 申込先方法 申込先：各地区委員長(令和7年10月15日(水)必着)
- 12 その他
 - (1) 学校部活動からの参加者は、茨城県中学校体育連盟主催の大会であるので、大会期間中における参加者の傷害等は、「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の適用となる。
 - (2) 本大会のプログラム及び報道発表における氏名、学校名、学年、写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ていること(記載の内容が得られない場合は、その旨を明らかにすること)。
 - (3) 本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者、トレーナー、等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。また、地域クラブ活動の指導者においては、日本スポーツ協会(関係競技団体)公認指導者の処分等に該当していない者であることとしている。校長(代表者)はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部指導者は校長から暴力等に関する指導処置を受けていないこととする。
 - (4) 外部指導者が量に座り指導する場合は、受付を行い名札を携行すること。
 - (5) 表彰は、団体戦・個人戦とも第3位まで表彰する。また、団体戦・個人戦ともベスト8に敢闘賞を与える。
 - (6) 団体戦で使用する選手オーダー票は、各校で準備し受付に提出すること。白模造紙1/4大に墨書きとする。
 - (7) 選手は、必ず面マスクまたはマウスシールドを着用し試合を行う。
 - (8) 各地区中体連が認めた拠点校部活動として参加する場合は、各様式「拠点校部活動承認書(様式26)」コピーを専門委員長に必ず提出すること。
 - (9) 大会の役員(審判)は専門部が認めた教員・部活動指導員から選出する。

県新人体育大会 剣道団体戦申込書 < 男子・女子 >

学 校 名			
学校長名	職印		
監督名			
引率者			
NO	選 手 名 (ふりがな)	学 年	
1		年	
2		年	
3		年	
4		年	
5		年	
6		年	
7		年	
外部指導者名	* 座る場合のみ記入		
地区大会成績	地 区	位	

本大会のプログラム及び報道発表における氏名・学校名・学年・写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ています。（記載の同意が得られない場合は、その旨を明らかにすること）

きりとりせん

県新人体育大会 剣道個人戦申込書

学 校 名			
学校長名	職印		
監督名	外部指導者 ()		
引率者			
男・女	選 手 名 (ふりがな)	学 年	地区大会成績
	()		地 区 位
外部指導者名	* 座る場合のみ記入		

本大会のプログラム及び報道発表における氏名・学校名・学年・写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ています。（記載の同意が得られない場合は、その旨を明らかにすること）

令和7年度 茨城県中学校新人体育大会 相撲競技の部 実施要項

- 1 主 催 茨城県中学校体育連盟 茨城県教育委員会
- 2 主 管 茨城県中学校体育連盟相撲専門部 茨城県相撲連盟
- 3 後 援 公益財団法人茨城県スポーツ協会 各市町村教育委員会
- 4 期 日 令和7年11月2日（日）
8：30～8：50 受付 9：00 審判会議・監督会議
9：30 開会式のち競技開始
- 5 会 場 笠間市立笠間小学校 相撲場
- 6 競技役員 大会の役員（審判）は専門部が認めた教員、茨城県相撲連盟役員が担当する。
- 7 参加資格
 - ・団体戦、個人戦に出場する選手は、県中体連に加入している県内中学1、2年生及び学校教育法134条校の各種学校（1条校以外）に在籍し、茨城県中学校体育連盟主催・主管大会参加資格を得た者であれば、オープンに出場することができる。
 - ・令和7年度茨城県中学校体育大会（総体・新人）における地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の参加資格の特例に準じる。
- 8 種 目
 - ・団体戦 各団体2チームまで参加できる。1チーム選手3名、交代選手2名、監督1名の6名。2チーム参加の場合、交代選手はA・Bチームを兼ねることができる。ただし、A・Bチーム内での選手交代はできない。
選手は2名のみでもチームとして認める。
 - ・個人戦 自由参加。
- 9 競技規則 （公財）日本相撲連盟の競技会規定および審判規定ならびに審判規定補足を用いて行う。まわしの下にアンダーパンツの着用可。
- 10 競技方法
 - ・団体戦:出場校が少数の場合には、リーグ戦とし、出場校多数の場合には、トーナメント戦とする。同点決勝は行わず、直接対決の勝者を上位の順位とする。
2チーム出場の場合はBチームはオープン参加となり、順位に反映しない。
 - ・個人戦:トーナメント戦とする。
- 11 申込方法 学校単位での出場になるため、中学校長の認印をもらって令和7年10月17日（金）必着で学校より申し込むこと。
地域クラブの場合は代表者の印をもらって申し込みすること。
〒311-3412 小美玉市川戸1347-1
TEL 0299-58-2544 FAX 0299-58-6880
小美玉市立小川北義務教育学校 金子 尚平 宛
- 12 組み合わせ 今年度の各種大会での結果を参考に専門部で抽選を行う。
- 13 その他
 - ・学校部活動から参加する生徒の大会期間中における傷害等は「日本スポーツ振興センター法」の適用となる。
 - ・本大会のプログラム及び新聞写真発表における、学校名、学年、写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ること。（記載の内容が得られない場合には、その旨を明らかにすること。）
 - ・本大会に出場するチーム・選手の引率者・監督（教員、部活動指導員）、外部指導者は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。校長はこの点を確認して大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導処置を受けていないこととする。

令和7年度 茨城県中学校新人体育大会 相撲競技の部申込書(学校用)

学校名	TEL.			
学校長名	(印)	監 督	職	氏名

	順序	ふりがな 氏 名	学年	身長 (cm)	体重 (kg)	個人戦 出場に○印	備 考
A	先鋒						
	中堅						
	大将						
B	先鋒						
	中堅						
	大将						
交代							
交代							
個人戦のみ							
個人戦のみ							

※ 本大会のプログラムおよび報道発表における氏名・学校名・学年・写真等の個人情報の記載については、本人および保護者の同意を得てください。

個人情報記載の同意が得られない場合は、その旨を明らかにしてください。

個人戦のみの選手の記入枠が足りない場合には付け足して使用してください。

令和7年度 茨城県中学校新人体育大会 相撲競技の部申込書(地域クラブ用)

地域クラブ名	TEL.		
責任者名	(印)	監督	氏名

	順序	ふりがな 氏 名	学年	身長 (cm)	体重 (kg)	個人戦 出場に○印	学校名	日本相撲連盟 登録番号
A	先鋒							
	中堅							
	大将							
B	先鋒							
	中堅							
	大将							
交代								
交代								
個人戦のみ								
個人戦のみ								

※ 本大会のプログラムおよび報道発表における氏名・学校名・学年・写真等の個人情報の記載については、本人および保護者の同意を得てください。

個人情報記載の同意が得られない場合は、その旨を明らかにしてください。

個人戦のみの選手の記入枠が足りない場合には付け足して使用してください。

令和7年度 茨城県中学校新人体育大会 ソフトテニス の部実施要項

- 1 主 催 茨城県中学校体育連盟 茨城県教育委員会
- 2 主 管 茨城県中学校体育連盟ソフトテニス専門部
- 3 後 援 公益財団法人茨城県スポーツ協会 各市町村教育委員会
- 4 期 日 令和7年 10月 28日(火) 男子個人 女子団体
29日(水) 女子個人 男子団体
30日(木) 31日(金) 予備日 開場時刻 7時 30分
- 5 会 場 水戸市総合運動公園庭球場
- 6 参加資格
 - (1) 県内の公・私立中学校在学中の1・2年の生徒とする。
 - (2) 参加資格の特例
 - ・学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、郡市大会の予選大会に参加し、茨城県中学校体育連盟主催・主管大会参加資格を得た者。
 - ・「令和7年度茨城県中学校体育大会(総体・新人)における地域クラブ活動の参加資格の特例について」に準じる。
- 7 参加制限 団体戦……男女共各地区予選上位4校 個人戦……男女共各地区予選上位12組
- 8 競技規則
 - (1) 令和7年度(財)日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」及び大会要項に準ずる。
 - (2) ユニフォーム等については、出場規定に従って出場する。
- 9 競技方法
 - (1) 団体戦は3組の点取り法で、トーナメント方式とする。
[最初の試合のみ3組行い、その後は2点先取とし残り試合は省略試合とする。]
 - (2) 個人戦はトーナメント方式とする。
 - (3) ボールは公認球を使用する。
- 10 申込方法
 - (1) 申し込み先 各地区専門委員長
 - (2) 申し込み締切 10月7日(火) 必着
- 11 その他
 - ・学校部活動からの参加者は、茨城県中学校体育連盟主催の大会であるので、大会期間中における参加者の傷害等は、「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の適用となる。
 - ・本大会のプログラム及び報道発表における氏名、学校名、学年、写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ること(記載の内容が得られない場合は、その旨を明らかにすること)。
 - ・本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。また、地域クラブ活動の指導者においては、日本スポーツ協会(関係競技団体)公認指導者の処分等に該当していない者であることとしている。校長(代表者)はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に関する指導処置を受けていないこととする。
 - ・大会の役員(審判)は専門部が認めた教員・部活動指導員・外部指導者から選出する。

※外部指導者のベンチ入り規定として、ベンチには、必ず監督と一緒にいる(監督は、当該校の教員であること)。大会期間中は、承認証を携帯する。競技規則及び大会要項に従い、外部コーチとしての活動・指導をする。

令和7年度 茨城県中学校新人体育大会 卓球競技の部 実施要項

- 1 主 催 茨城県中学校体育連盟 茨城県教育委員会
- 2 主 管 茨城県中学校体育連盟卓球専門部
- 3 後 援 公益財団法人茨城県スポーツ協会 各市町村教育委員会
- 4 期 日 令和7年 10月28日(火) 団体戦 開 場 8:00
29日(水) 個人戦 開会行事 8:45 試合開始 9:10
- 5 会 場 霞ヶ浦文化体育会館(土浦市大岩田1051) TEL 029-823-4811
- 6 参加資格
 - (1) 茨城県中学校体育連盟に加盟している公私立中学校在学者及び卓球部員であること。
もしくは茨城県中学校体育連盟に認定された地域クラブ活動に所属し、在籍中学校長が参加を認めた者であること。
 - (2) 学校教育法134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、郡市大会の予選大会に参加し、茨城県中学校体育連盟主催・主管大会参加資格を得た者。
 - (3) 茨城県中学校体育連盟各地区会長から承認を受けた拠点校部活動の大会参加を認める。(拠点校部活動承認書(様式26))のコピーを提出する。
 - (4) 各地区大会の予選通過校・選手及び推薦校・選手とする。
※複数のチームから出場してはならない。
 - (5) 団 体 戦 各地区6校+プラス枠
※R6県新人優勝地区・R7県総体優勝地区は1校増とする。
※団体戦に参加できる地域クラブ活動は、茨城県中学校体育連盟に認定された団体とする。その場合、予選は登録した市町村の地区から参加すること。
 - (6) 個 人 戦 各地区シングルス16名+推薦、ダブルス4組+推薦
※R6県新人・R7県総体シングルスベスト16、ダブルスベスト4の県ランキング選手は、直接県新人戦に出場できる。(推薦選手とする)ただし、ダブルスは同一ペアとする。
※参加資格を満たしている地域クラブ活動からの参加も可能。
その場合、予選は地域クラブ活動が登録した市町村の地区から参加すること。
※学校から団体戦に参加している選手は、個人戦も学校から出場すること。
- 7 チーム構成 1チーム 監督1名 選手8名で構成する。
ただし、副顧問又は、茨城県中学校体育連盟から承認を受けた部活動指導員・外部指導者(アドバイザー1名)のベンチ入りを認める。(外部指導者は承認証を必ず持参すること)
- 8 競技規則・方法
 - (1) 現行の日本卓球協会ルールに準ずる。
団体戦は準決勝リーグ、個人戦はシングルス16決定、ダブルス4決定からタイムアウトを適用する。
 - (2) 使用球は日本卓球協会公認球40mmのホワイトボール(抗菌球)とする。
 - (3) 団体戦は、トーナメントとリーグ戦を組み合わせる。
個人戦は、トーナメント。
 - (4) 団体戦 1ダブルス4シングルの6人制で行う。(S・S・D・S・S)
シングルス・ダブルスともに重複して出場することはできない。
全員同一のユニフォームを着用する。
 - (5) 大会当日、ラケット、ラバーを点検し、ルールを確認の上参加すること。
 - (6) 団体戦の監督は、学校については当該学校の教員又は茨城県中学体育連盟から承認を受けた部活動指導員、地域クラブ活動については当該団体の監督とする。個人戦のアドバイザーは、学校については当該学校の教員又は茨城県中学校体育連盟から承認を受けた部活動指導員・外部指導者、当該学校の生徒、地域クラブ活動については、当該団体に所属する選手(中学生)とする。試合中のアドバイザーの変更は認められない。部活動指導員、外部指導者、地域クラブ活動の監督・コーチは、大会当日の朝、本部で受付をする。

- 9 申し込み ・ ・ ・ 出場校は別紙形式により中体連卓球専門部各地区委員長まで申し込む。
※県総体では全地区、県委員長を申込先にしていましたが、地区予選からの期間を考え、本大会は申し込み先を各地区委員長とさせていただきます。
・ ・ ・ 期 日 各地区新人大会終了後 1 週間以内（※組み合わせ前日必着）
※地区大会終了から組み合わせまでの期間が 1 週間に満たない場合は、組み合わせ前日までに必ず上記申込先まで届くよう、ご協力お願いいたします。
- 10 組合せ 10 月 16 日（木）場 所 一日立市立中里小中学校
- 11 その他
- （1） 学校部活動から参加する生徒の大会期間中における傷害等は「日本スポーツ振興センター法」の適用となる。
 - （2） 保護者の観戦含め、入館人数制限は設けない。
 - （3） 本大会のプログラム及び報道発表における氏名、学校名、学年、写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ること。（記載の内容が得られない場合は、その旨を明らかにすること。）
 - （4） 茨城県中学校体育連盟が主催する本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。また、地域クラブ活動の指導者においては、日本スポーツ協会（関係競技団体）公認指導者の処分等に該当していない者であることとしている。校長（代表者）はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部指導者は校長から暴力等に関する指導処置を受けていないこととする。
 - （5） 大会参加については、マナーアップ活動が実践できるようにする。
 - （6） 大会関係のことは中体連卓球専門部各地区委員長に問い合わせる。

令和7年度 茨城県中学校新人体育大会 バドミントン の部 実施要項

- 1 主 催 茨城県中学校体育連盟 茨城県教育委員会
- 2 主 管 茨城県中学校体育連盟バドミントン専門部
- 3 後 援 公益財団法人茨城県スポーツ協会 各市町村教育委員会
- 4 期 日 令和7年 10月 29日(水) 30日(木) 開場時刻 8時 00分
1日目：男子団体戦・女子個人戦 2日目：女子団体戦・男子個人戦
- 5 会 場 ザ・ヒロサワ・シティ体育館(下館総合体育館)
- 6 競技役員 茨城県中学校新人体育大会に参加する中学校及び団体の代表者 各1名
- 7 参加資格
 - ① 団体戦、個人戦共に地区予選を勝ち抜いたチーム及び選手とする。ただし、単・複は兼ねられない。
 - ② 参加資格の特例
 - ・学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、郡市大会の予選大会に参加し、茨城県中学校体育連盟主催・主管大会参加資格を得た者。
 - ・「令和7年度茨城県中学校体育大会(総体・新人)における地域クラブ活動の参加資格の特例について」に準じる。
- 8 種 目 男子・女子共に団体戦(2複1単)、個人戦(単・複)とする。
- 9 競技規則 現行日本バドミントン協会競技規則による。
- 10 競技方法
 - ・シャトルは、日本バドミントン協会第2種検定合格球以上のもの(水鳥球)
 - ・団体戦、個人戦共にトーナメント戦とする。
 - ・服装は、日本バドミントン協会審査合格品とする。
 - ・背に立て20cm、横30cmのゼッケン(団体名、姓)をつける。
- 11 申込方法 〒315-0018 石岡市若松2-6-5 石岡市立府中中学校内 森岡 聡史 宛
TEL : 0299-24-0022 FAX : 0299-24-0123
Mail : morioka.satoshi@green.ibk.ed.jp
 - ・締め切り 令和7年度10月15日(水) 17:00までとする。(厳守)
 - ・様 式 県専門部ホームページに掲載するEXCELファイルを使用すること。
 - ※ 申し込みは上記メールアドレスへEXCELファイルで提出
原本はPDFで22日までに提出。FAXは不可。
- 12 プログラム編成会議 令和7年10月22日(水) 午前10時～ 石岡市立府中中学校にて実施
- 13 その他
 - ・学校部活動からの参加者は、茨城県中学校体育連盟主催の大会であるので、大会期間中における参加者の傷害等は、「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の適用となる。
 - ・本大会のプログラム及び報道発表における氏名、学校名、学年、写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ること(記載内容が得られない場合は、その旨を明らかにすること)。
 - ・本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者、トレーナー、等は部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。また、地域クラブ活動の指導者においては、日本スポーツ協会(関係競技団体)公認指導者の処分等に該当していない者であることとしている。校長(代表者)はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部指導者は校長から暴力等に関する指導処置を受けていないこととする。
 - ・本大会は、茨城県中体連でベンチ入りできる外部指導者として認められている者に限り、団体戦及び個人戦で1名のベンチ入りを認める。ベンチには、必ず監督(当該校の教職員)と一緒にいる。
(「外部指導者の資格及びベンチ入り規程」に準じる)
 - ・本大会は、一部の試合において得点制限を設ける場合がある。
 - ・事前に監督者会議(オンライン)を行う。期日が決定後、出場校へ連絡する。

令和7年度茨城県中学校新人体育大会弓道競技の部 実施要項

主催 茨城県中学校体育連盟
茨城県教育委員会
主管 茨城県中学校体育連盟弓道専門部
茨城県弓道連盟
後援 公益財団法人茨城県スポーツ協会
各市町村教育委員会

1 期 日 令和7年10月28日(火) 8:00~16:00 ※雨天決行

集合 8:00
監督会議 8:40~9:00
開会式 9:10~9:25
競技開始 9:40~
閉会式・表彰 16:00~

2 会 場 アルテンジャパン武道館弓道場(堀原運動公園内)

3 参加資格 ①県内中学校在籍および県内地域スポーツ団体等在籍の生徒であること。
②団体の部・・・学校および地域スポーツ団体等対抗とし、男女別の出場とする。
③個人の部・・・各地区大会(中央・県南・県東・県西)にて一回戦(4つ矢1中以上)を通過した者が、県新人大会への出場権を得ることができる。

4 競技規則 ①団体・個人ともに近的競技(直径36cm 霞的、射距離28m)で各自12射を行う。
②全日本弓道連盟規則に準じて行う。

5 競技上の規定及び方法

各自4つ矢×3回行射し、団体競技は計36射、個人競技は計12射での的中数を競う。

(1)団体の部 ①各校、男女別チームとし、選手3名、補欠1名、監督1名で組織する。
②選手2名でもチームとして認める。
③各自4つ矢3回の計12射、団体36射の的中数で男女別上位3位まで決定する。
④選手2名のチームは24射の的中数で決定する。

(2)個人の部 ①各自4つ矢3回、計12射の的中数で上位6位までの順位を決定する。
②団体の部に出場する選手は、団体競技の記録が個人の記録となる。

(3)順位の決定 ①団体の部

同的中数が出た場合は、各自1射による競射を行う。

②個人の部

1位の場合、同的中数が出た場合は、各自1射による競射を行う。また、2位以下で同的中数が出た場合は、遠近法により順位を決定する。

(4)表 彰 閉会式で表彰をいたします。

- (5)諸 注 意 ①選手は校名入りのゼッケンを使用する。(縦 12cm×横 18cm 白い布)
②ゼッケンは右腰につける。
③女子選手の髪で長いと認められるものは競技において差し支えないようにまとめる。鉢巻きの場合、長さは肩までとする。
④会場内への不必要な物品の持ち込みを禁止する。

6 申込先及び締切日

申込先

①立ち順作成のため、申込書の郵送と、データを下記アドレスへお送りください。

〒300-1152 稲敷郡阿見町大字荒川本郷 1855-1

阿見町市立朝日中学校 夏目 千歌 宛(立順作成責任者)

E-mail natsume.chika@blue.ibk.ed.jp

②役員の配置や弁当の発注等のため、申込書のデータを下記アドレスへお送り下さい。

阿見町立阿見中学校 関 綾乃 宛(弓道専門部委員長)

E-mail seki-ayano@mail.ibk.ed.jp

締切日

令和7年10月14日(火) <消印有効> ※FAXは不可

7 その他

- ・ 団体は、オープン参加とする。
- ・ 開会式及び閉会式は実施する。
- ・ 監督、引率者、選手の大会参加および応援生徒、保護者の入場を可とする。
- ・ 矢声は可とする。
- ・ 退場動作は省略とする。
- ・ 取矢は行わなくてもよいこととする。
- ・ 選手変更等がある場合、監督者会議で行う。
- ・ 控への呼び出しに応じない選手は、選手資格の剥奪し、失格とする。
- ・ 会場内において好ましくない行動の認められた選手は、出場資格を剥奪する。
- ・ 整理整頓につとめ、ごみ等は各自で持ち帰る。
- ・ 荷物の管理を徹底し、盗難等には十分留意する。
- ・ 学校部活動からの参加者は、茨城県中学校体育連盟主催の大会であるので、大会期間中における参加者の傷害等は、「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の適用となる。
- ・ 本大会プログラム及び報道発表における氏名、学校名、学年、写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ること(記載の内容が得られない場合は、その旨を明らかにすること)。
- ・ 本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者、トレーナー、等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。また、地域クラブ活動の指導者においては、日本スポーツ協会(関係競技団体)公認指導者の処分等に該当していない者であることとしている。校長(代表者)はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部指導者は校長から暴力等に関する指導処置を受けていないこととする。
- ・ 他校生徒とのトラブルがないように、生徒指導にも十分留意する。
- ・ 大会の写真や動画等をSNS上に無断で掲載したり譲渡したりしない。

令和7年度 茨城県中学校新人体育大会レスリング競技の部実施要項

- 1 主 催 茨城県中学校体育連盟 茨城県教育委員会
- 2 主 管 茨城県中学校体育連盟レスリング専門部 茨城県レスリング協会
- 3 後 援 公益財団法人茨城県スポーツ協会 各市町村教育委員会
- 4 期 日 令和7年10月25日(土)

開場時刻	9:00
計 量	9:30～10:00
審判・監督会議	10:00
諸注意	10:15
競技開始	10:30

※開閉会式は行いません。
- 5 会 場 アダストリアみとアリーナ レスリング場
水戸市緑町2-3-10 TEL 029-303-6335
- 6 参加資格の特例
学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、郡市大会の予選大会に参加し、茨城県中学校体育連盟主催・主管大会参加資格を得た者。及び県協会、日本レスリング協会に登録した者。
- 7 階級および出場制限
男子 32kg～38kg・41kg・44kg・48kg・52kg・57kg・62kg
68kg・73kg・85kg・110kg 以上11階級
女子 申し込み状況により階級を3階級程度設定
- 8 競技方法 (1) UWW(世界レスリング連合)U15規定による。フリースタイルのみ行う。
トーナメント方式もしくはノルディック方式で2分2ピリオドとする。
(2) 個人戦は、上位3位までを入賞とする。
(3) 団体戦は男子のみ、各階級個人5位までの総合成績により決定する。
(1位;6点 2位;4点 3位;3点 4位;2点 5位;1点)
得点が同点の場合は、上位入賞の多い学校を上位とする。
- 9 申込方法 (1) 期 日 令和7年10月10日(金) 必着
(2) 申込先 〒300-1511 茨城県取手市櫛木1343
取手市立藤代中学校内 山 中 悟 宛
TEL 0297-83-0260 FAX 0297-83-0261
- 10 組み合わせ (1) 中体連レスリング専門部の責任により、厳正なる抽選を行う。
- 11 その他 (1) 体重オーバーによる階級の移動は認めないので、申し込みには十分注意すること。
また、健康上無理な減量をさせないこと。
(2) ユニフォームは、赤・青色を用意し、ハンカチを携帯する。レスリングシューズを着用し、つめを短く切っておくこと。
(3) 学校部活動から参加する生徒の大会期間中における傷害等は「日本スポーツ振興センター法」の適用となる。
(4) 外部指導者のベンチ入りは、令和6年度登録のあった者について認める。部活顧問以外がセコンドに付く場合外部コーチ登録証が必要になります。
※ 申請登録については、藤代中学校 山中まで
(5) 本大会のプログラム及び報道機関における氏名、学校名、学年、写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ること。(記載の内容が得られない場合は、その旨を明らかにすること。)
(6) 本大会に出場するチーム・選手の引率者・監督(教員、部活動指導員)、外部指導者は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。校長はこの点を確認して大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導処置を受けていないこととする。
(7) 感染症の流行などにより大会開催日、会場変更がある場合があります。
※ 変更時には、各学校へご連絡いたします。

令和7年度 茨城県中学校新人体育大会 レスリング競技大会(女子)申込書

学 校 名	TEL	
学 校 長 名	職印	
監 督 名	職 名	

階級	氏 名	学 年	身 長	体 重

女子は、必ず現体重を記入してください。参加者を三階級程度に設定します。

※ 本大会のプログラム及び報道機関における氏名、学校名、学年、写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ること。

(記載の内容が得られない場合は、その旨を明らかにすること。)

令和7年度 茨城県中学校新人体育大会 レスリング競技大会(男子)申込書

学 校 名	TEL	
学 校 長 名	職 印	
監 督 名	職 名	

階級	氏 名	学 年	身 長	体 重
32kg～38kg				
41kg				
44kg				
48kg				
52kg				
57kg				
62kg				
68kg				
75kg				
85kg				
110kg				

※ 本大会のプログラム及び報道機関における氏名、学校名、学年、写真等の個人情報の掲載については、本人 及び保護者の同意を得ること。

(記載の内容が得られない場合は、その旨を明らかにすること。)

令和7年度 茨城県中学校新人体育大会 テニス の部
兼第41回茨城県中学生新人テニス選手権大会（団体戦）実施要項

- 1 主 催 茨城県中学校体育連盟 茨城県教育委員会
- 2 主 管 茨城県中学校体育連盟テニス専門部 茨城県テニス協会
- 3 後 援 公益財団法人茨城県スポーツ協会 各市町村教育委員会
- 4 期 日 令和7年10月20日（月）男女団体戦 22日（水）予備日
8時00分 開場
8時20分～8時40分 監督者会議
8時40分 開会式、出席確認およびウエアチェック
9時00分 試合開始
- 5 会 場 笠松運動公園テニスコート
〒312-0001 ひたちなか市佐和2197-28 TEL 029-202-0808
- 6 競技役員 運営委員長 中山 活太
ディレクター 山口 瑞貴
レフェリー 槍崎 瑞之
競技運営委員 鯨井 章二 廣光 正人 鳴井 靖子 鈴木 優庸
栗原 令子 加茂 木の実 田口 裕貴 増田 一徳
加藤 由人 福田 優羽 浅沼 大祐 加固 武久
高橋 優里 山崎 令弥 内藤 光翼 上村 拓
川又 颯人 柴田 充規 荒山 奈緒美 豊田 拓己
- 7 (1) 参加資格
 - ① 茨城県中学校体育連盟に加盟している学校もしくは茨城県中学校体育連盟に認定された地域クラブ活動の生徒で、学校長が参加を認めた者。
 - ② 茨城県テニス協会に加盟している団体であること。
 - ③ 引率者は、出場校の校長、教員または部活動指導員であること。地域クラブ活動は責任ある代表者、指導者とする。外部コーチは、校長が認めた者であり、茨城県中学校体育連盟にあらかじめ登録された者であること。
 - ④ 上位大会に推薦された場合、必ず出場する意思があること。
 - ⑤ 本大会に参加するにあたって、本要項8の試合規定について、よく理解をしていること。(2) 参加資格の特例
 - ① 「令和7年度茨城県中学校体育大会（総体・新人）における地域クラブ活動の参加資格の特例について」に準じる。
- 8 試合規定
 - ① ダブルス2組、シングルス3人の5本勝負で、D2、D1、S3、S2、S1の順に行う。
 - ② チーム構成は監督1名、選手7～10名とする。監督者会議までに監督が選手名簿を本部に提出し、開会式終了後の出席確認およびウエアチェックを受けた選手を登録選手とする。監督は、この登録選手の中から試合ごとに出場する選手を7人選び、オーダー用紙に記入する。対戦ごとに出場選手を変えて構わない。
 - ③ 各チーム1チームにつきヨネックス「ツアープラチナム」ニューボール6缶〔2球入り〕を持参し、受付時に提出すること。

- ④ 試合の定義：【本戦】とは、トーナメント上の試合のことで、勝ち残っている限り【本戦】を行う。【本戦】で負けた場合は、【順位決定戦】もしくは【コンソレ】に移る。【順位決定戦】とは、準決勝以降に敗退したチームが行う3位決定戦や2位決定戦のこと。【コンソレ】とは、準決勝以前に敗退したチームが行う試合のこと。
- ⑤ ゲームルール：

【本戦】、【順位決定戦】は、1セットマッチ（6ゲームオール7ポイントタイブレーク）。

【コンソレ】は、4ゲーム先取ノーアド。

また、【本戦】、【順位決定戦】【コンソレ】すべてにおいてノーレットルールを採用する。
- ⑥ 本戦の準決勝に地域クラブが2チーム進み、準々決勝で地域クラブに負けたチームがコンソレで優勝した場合に関東推薦枠2番目の学校と関東出場決定戦（1セットマッチ）を行う。
- ⑦ 打ち切り（どちらかのチームが3勝した時点で、残りの試合を行わないこと）：

初回戦は、打ち切りなし。ただし、どちらかのチームが3勝した時点で、残りの試合を4ゲーム先取に切り替える。初回戦以外は、打ち切りあり。
- ⑧ ボール：トーナメント表のドロー番号の若いチームが5缶まとめて本部より受け取り、5缶まとめて戻す。【本戦】、【順位決定戦】は未使用缶、【コンソレ】は使用済ボールを用いる。
- ⑨ ベンチコーチ：監督（部活指導員、外部コーチを含む）もしくは登録選手が、1コート1名まで入ることができる。その日の内でベンチコーチに入る監督を変えることはできない。ベンチコーチは、エンドチェンジの90秒以内のみ、そのコートの選手に対して助言・指導することができる。
- ⑩ 審判：審判は原則両チームから主審と副審を出し合い、オーバーコールはできない。ドロー番号の若いチームがD1、S3、S1の主審、D2、S2の副審。ドロー番号の大きいチームがD2、S2の主審、D1、S3、S1の副審。人数が少ないチームの対戦を含む場合は、第3チームに審判を割り当てることがある。
- ⑪ 試合前のウォームアップはサービス4本のみとする。

試合が近づいたら各自工夫をして準備運動をすること。ただし、コート外でのボールを使った練習はしないこと。
- ⑫ 結果報告：コートごとに勝敗が付き次第、速やかに勝者がスコアシートと共に結果を本部まで報告する。
- ⑬ 服装：半袖のゲームシャツ（襟の有無は問わない、女子は袖無しも可）、膝の隠れないショートパンツ（女子はスカートも可）で、中学生らしいものとする。本部の許可がない限り、トレーナー、ウォームアップウェア等を着用しての試合は認めない。但し、各中学校規定の体操服の着用は認める。
- ⑭ シューズ、ラケット：テニスシューズを履くこと。ラケットはストリングスにステンシルでロゴマークをいれたものは使用禁止とする。

9 その他

- ① 学校部活動からの参加者は、茨城県中学校体育連盟主催の大会であるので、大会期間中における参加者の障害等は、「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の適用となる。
- ② 本大会のプログラム及び報道発表における氏名、学校名、学年、写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ていること（記載の内容が得られない場合は、その旨を明らかにすること）。
- ③ 本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者、トレーナー、等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。また、地域クラブ活動の指導者においては、日本スポーツ協会（関係競技団体）公認指導者の処分等に該当していない者であることとしている。校長（代表者）はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部指導者は校長から暴力等に関する指導処置を受けていないこととする。

- ④ 各種目、上位3位まで表彰する。
- ⑤ 関東中学生新人テニス選手権大会の団体戦（2複3単）には、男子・女子各2校が出場できる。